

平成27年版

消防年報



平成28年刊行

安房郡市消防本部

ま え が き

この年報は安房郡市の消防現況と、平成27年中における消防諸般の実情を収録したものであります。

この資料を一つの参考として広域消防行政の実態をご理解いただき、より一層のご支援ご協力を賜われれば幸いと存じます。

なお、消防統計的なものについては暦年、その他のものについては会計年度で、また消防状況の逐年傾向を知るために必要なものについては過去にさかのぼり収録したものであります。

平成28年7月

安房郡市消防本部

も く じ

総 務

1 圏内の状況	6
(1) 位 置	6
(2) 地 勢	6
2 市町別人口・世帯数・面積	6
3 広域消防の沿革	7
4 本部・署・配置図及び消防自動車等一覧表	12
5 消防庁舎の状況	13
6 予算状況	14
(1) 各市町予算に対する消防費の占める割合(28年度当初)	14
(2) 常備消防予算	14
(3) 年度別消防当初予算に対する負担比較	14
7 安房郡市消防本部組織図	15
8 消防本部・消防署・分署等事務分掌	16
9 消防職員	18
(1) 階級別消防職員数	18
(2) 消防職員の年齢	18
(3) 消防職員の勤務年数	18
(4) 職員各種免許及び資格取得状況	19
(5) 学校教育	20

予 防

1 防火対象物	23
(1) 政令(別表第1)による市町別防火対象物数	23
(2) 管轄内中高層建築物数(4階以上)	24
ア 用 途 別	24
イ 市 町 別	24
(3) 消防用設備等設置状況	25
(4) 政令(別表第1)による市町別建築確認同意件数	26
(5) 防火管理及び火災予防条例による届出数	27
(6) 消防設備等の届出数(資料提出書含む)	28

(7) 防火対象物・防災管理定期点検報告制度	29
2 他機関からの照会及び各種証明件数	29
(1) 健康福祉センター及び警察署からの査察依頼件数	29
(2) 証明書等交付件数	29
3 危険物	30
(1) 市町別施設数	30
(2) 倍数別施設数	31
(3) 各種申請届出数	32
4 火災予防査察件数	33
5 火災統計	34
平成 27 年の火災の概要	34
(1) 市町別火災発生状況	35
(2) 月別火災発生状況	36
(3) 月別火災発生件数	37
(4) 火災種別件数の推移(過去 5 年間)	37
(5) 出火原因別件数	38
(6) 建物火災の出火原因別件数	38
(7) 主な出火原因の推移(過去 5 年間)	38
(8) 過去 5 年間の火災発生状況	39
(9) 用途別建物火災発生件数及び損害状況	40
(10) 時間別火災発生件数・損害額	41
(11) 曜日別火災発生件数	41
(12) 覚知方法別火災発生件数	42
(13) 初期消火器具使用状況	42
(14) 主な火災	42

警 防

1 救 急	45
救急出動件数及び搬送人員	45
平成 27 年救急概要	46
(1) 市町別救急出動件数及び搬送人員(事故発生場所別)	47
(2) 事故者住所別救急搬送人員	47
(3) 月別救急出動件数及び搬送人員	48
(4) 曜日別出動件数及び搬送人員	49
(5) 過去 5 年間の救急出動件数及び搬送人員	50
(6) 市町別事故種別ドクターヘリ要請件数及び搬送人員	51

(7) 救急隊員の行った応急処置状況	52
(8) 月別救急講習状況	52
2 救 助	53
(1) 市町別救助出動状況	53
(2) 過去 5 年間の救助出動状況	54
(3) 救助隊訓練状況	55
3 その他	56
(1) その他出動件数	56
(2) 市町別出動件数	57
(3) 月別出動件数	58
(4) 過去 3 年間の出動件数	59
(5) 過去 3 年間の事故種別 PA 連携及び救急支援件数	60

総

務

1 圏内の状況

(1) 位置

安房郡市は房総半島の最南端に位置し、東及び南は太平洋に面し、西は東京湾に臨み、北は富津市・君津市・夷隅郡市と接している。

(2) 地勢

地形は、概して山地が多く、北部の圏域境には、鋸山・富山・伊予ヶ岳・津森山・愛宕山・清澄山系等の郡峰が東西に走り、佐久間川・平久里川・長尾川・三原川・加茂川等は山岳の起伏する間を縫って東京湾や太平洋に注ぎ、海岸は屈曲が多く、港がいたるところにある。

更に緑豊かな丘陵と自然の景観に富んだ海岸線や歴史的な社寺等、観光資源に恵まれていることから南房総国定公園に指定されており、首都圏民レクリエーションの場として一層の飛躍が期待されている。



2 市町別人口・世帯数・面積

市町名	人口	世帯数	面積(km ²)
館山市	47,096	20,253	110.15
鴨川市	33,690	14,574	191.14
南房総市	38,589	15,062	230.14
鋸南町	7,934	3,325	45.19
合計	127,309	53,214	576.62

人口・世帯数:平成 28 年 5 月 1 日現在

千葉県毎月常住人口調査月報

面積:平成 27 年 10 月 1 日現在

国土地理院 全国都道府県市区町村別面積調

3 広域消防の沿革

45. 9.10	安房郡市内1市11町1村で、安房郡市広域市町村圏事務組合の設立が許可される。
46.11. 1	安房郡市広域市町村圏事務組合常備消防の設立が許可される。
47. 4. 1	安房郡市消防本部として業務を開始し、1本部1署3分遣所、消防ポンプ自動車3台水槽付消防ポンプ自動車2台・化学車1台・可搬式ポンプ1台・救急車2台、星野清之助初代消防長以下職員89名で発足(新規採用者22名を除く職員、庁舎、機械器具等全て館山市消防本部から引き継ぐ。)
47. 4.15	圏域内全市町村が常備消防設置政令指定市町村となる。
47. 4.18	館山消防署鴨川救急隊を鴨川市役所庁舎内に開設し、職員6名と救急車1台を配置
47. 5.17	館山分遣所を廃止し、館山市浜田に館山消防署西岬分遣所を開設。職員8名と消防ポンプ自動車1台、救急車1台を配置
47. 6.20	圏域内全市町村が救急業務実施政令指定市町村となる。
47. 7. 1	館山消防署千倉救急隊を千倉町役場内に、同署鋸南救急隊を鋸南町役場建設駐屯地に開設。各隊職員6名と救急車各1台を配置
47. 9. 1	職員15名採用、実員103名となる。
48. 3. 9	鴨川・千倉・鋸南各救急隊に職員2名を増員し、水槽付消防ポンプ自動車各1台を配置
48. 3.31	消防波用無線設備開局(基地局4、移動局14、携帯局5)
48. 4. 1	職員14名採用、実員117名となる。
48. 4.23	鋸南町下佐久間に館山消防署鋸南分署を開設し、鋸南救急隊を移転
48. 5. 1	千倉町北朝夷に館山消防署千倉分署を開設し、千倉救急隊を移転
48. 6. 9	鴨川市横渚に鴨川消防署を開設し、鴨川救急隊を移転。黒川清喜署長以下職員15名を配置
48. 6.25	千葉県農業共済連合会より救急車1台の寄贈を受け、館山消防署に配置
49. 3.25	消防指令装置を購入し、指令室を館山消防署内に開設。館山市内の119番集約化になる。
49. 4. 1	職員15名採用、実員133名となる。
49. 4.19	鴨川消防署に消防ポンプ自動車1台を配置
49. 7.15	白浜町白浜に館山消防署白浜分遣所を開設し、職員6名と水槽付消防ポンプ自動車1台を配置
49. 9.10	和田町柴に館山消防署和田分遣所を開設し、職員6名と水槽付消防ポンプ自動車1台を配置
49. 9.19	天津小湊町内浦に鴨川消防署天津小湊分遣所を開設し、職員6名と水槽付消防ポンプ自動車1台を配置
49.12. 1	圏域内の119番が安房郡市消防本部指令室に集約化になる。
50. 3.28	富崎分遣所を廃止し、館山市犬石に館山消防署神戸分遣所を開設。職員6名と消防ポンプ自動車1台を配置
50. 4. 1	岩田実氏第2代消防長に就任。職員6名採用、実員138名となる。
51. 2. 6	千葉県農業共済連合会より救急車1台の寄贈を受け、鴨川消防署に配置
51. 2.10	日本損害保険協会より水槽付消防ポンプ自動車1台の寄贈を受け、鴨川消防署に配置
51. 4. 1	黒川清喜氏第3代消防長に就任。職員13名採用、実員143名となる。

51. 5. 8	船形分遣所を廃止し、富浦町多田良に館山消防署富浦分遣所を開設。職員6名と水槽付消防ポンプ自動車1台を配置
52. 1.17	はしが付消防ポンプ自動車(30m級)を1台購入し、館山消防署に配置
52. 4. 1	理事会制を採用し理事会制の設置等組合理約の一部を改正。職員5名採用、実員147名となる。
52. 6. 1	消防本部の機構を改革し、総務・予防・警防の3課を置き、係を7係とした。
53. 4. 1	職員14名採用、実員163名となる。
53. 6. 3	丸山町珠師ヶ谷に館山消防署丸山分遣所を開設し、職員8名と消防ポンプ自動車1台を配置
54. 3.12	日本損害保険協会より救急車1台の寄贈を受け、館山消防署千倉分署に配置
54. 4. 1	職員6名採用、実員168名となる。
55. 3. 6	鴨川市金束に鴨川消防署長狭分遣所を開設し、職員10名と消防ポンプ自動車1台を配置
55. 3. 8	館山市危険物安全協会より広報車1台の寄贈を受け、館山消防署に配置
55. 4. 1	職員6名採用、実員172名となる。
55.12. 2	救助工作車を1台購入し、館山消防署に配置
55.12.10	岡本茂氏第4代消防長に就任
56. 4. 1	職員7名採用、実員177名となる。
56.10. 1	宇佐見昇氏第5代消防長に就任
57. 4. 1	職員8名採用、実員182名となる。
58. 4. 1	職員7名採用、実員187名となる。
59. 2.29	警防課指令室に無線統制台を設置
59. 4. 1	職員5名採用、実員191名となる。
60. 2.22	警防課指令室に自動電話交換機を設置
60. 4. 1	鈴木良夫氏第6代消防長に就任。職員9名採用、実員195名となる。
60. 2.28	警防課指令室に消防指令装置を設置(更新)
61. 4. 1	職員4名採用、実員195名となる。
61.10.28	査察車を1台購入し、予防課に配置
62. 4. 1	石井秀夫氏第7代消防長に就任。職員1名採用、実員195名となる。
62. 5.14	安房郡市危険物安全協会よりミニ広報車1台の寄贈を受け、館山消防署に配置
62.12.21	化学消防ポンプ自動車を1台購入し、館山消防署に配置
63. 4. 1	職員4名採用、実員197名となる。
平成	
元. 4. 1	職員5名採用、実員200名となる。
元. 9.12	日本損害保険協会より水槽付消防ポンプ自動車1台の寄贈を受け、館山消防署和田分遣所に配置(更新)
元.11.17	日本自動車工業会より救急車1台の寄贈を受け、館山消防署西岬分遣所に配置(更新)
2. 4. 1	職員2名採用、実員200名となる。
2. 7.23	日本消防協会より救急車1台の寄贈を受け、鴨川消防署に配置(更新)
3. 3.17	安房郡市危険物安全協会より連絡車1台の寄贈を受け、館山消防署に配置
3. 4. 1	鈴木拓男氏第8代消防長に就任。職員3名採用、実員202名となる。
4. 3.22	はしが付消防ポンプ自動車(38m級)を1台購入し、鴨川消防署に配置

4. 4. 1	職員5名採用、実員206名となる。
4.12.22	水槽付消防ポンプ自動車を1台購入し、館山消防署丸山分遣所に配置(更新)
5. 4. 1	職員7名採用、実員212名となる。
5. 9.22	千葉県消防設備協会より連絡車1台の寄贈を受け、総務課に配置
5.10.18	東京都島嶼地区(大島・新島・利島・神津島・三宅島・御蔵島・八丈島・青ヶ島)町村長より、救急患者搬送収容における感謝状を贈呈される。
5.11.24	水槽付消防ポンプ自動車を1台購入し、館山消防署神戸分遣所に配置(更新)
6. 3.16	警防課指令室に救急波用無線設備を設置
6. 4. 1	職員14名採用、実員225名となる。「週休2日制」を導入
6. 9. 9	救急医療週間において、千葉県知事より多年の救急活動の功績に対し表彰を受ける。
6.12.19	水槽付消防ポンプ自動車を1台購入し、鴨川消防署長狭分遣所に配置(更新)
7. 3. 8	警防課指令室に消防波用無線設備を設置(更新)
7. 4. 1	鈴木正弘氏第9代消防長に就任。職員18名採用、実員237名となる。
7. 5.25	安房郡市危険物安全協会より広報車1台の寄贈を受け、館山消防署に配置
7. 6. 9	東京都島嶼地区(大島・新島・利島・神津島・三宅島・御蔵島・八丈島・青ヶ島)救急患者搬送収容が1,000件となり、東京都知事及び東京都島嶼町村会より感謝状を贈呈される。
7. 6.16	財団法人日本防火協会より安房郡市幼少年婦人防火委員会へ広報車1台の寄贈を受け、予防課に配置
8. 4. 1	庄司親雄氏第10代消防長に就任。職員18名採用、実員251名となる。
9. 1.15	鴨川消防署救助訓練塔を建設
9. 3.19	千葉市より起震車1台の寄贈を受け、警防課に配置
9. 3.31	水槽付消防ポンプ自動車を1台購入し、館山消防署西岬分遣所に配置(更新)
9. 4. 1	職員3名採用、実員250名となる。
9.11.21	安房郡市消防本部に2名の救急救命士が誕生する。
10. 1. 1	鈴木輝男氏第11代消防長に就任
10. 1.18	高規格救急車を1台購入し、館山消防署に配置(更新)
10. 2. 1	救急救命士法に基づく指導医師を亀田総合病院と締結し、高規格救急車、救急救命士の運用を開始する。
10. 2. 1	館山消防署白浜分遣所に非常用救急車を配置
10. 3.31	財団法人日本消防協会より救急車1台の寄贈を受け、館山消防署白浜分遣所に配置(更新)
10. 9. 1	職員2名採用、実員250名となる。
11. 2.26	救助工作車(Ⅱ型)を1台購入し、館山消防署に配置(更新)
11. 9.30	警防課指令室に消防指令装置を設置(更新)
12. 4. 1	職員5名採用、実員250名となる。
13. 3. 3	安房郡市危険物安全協会より連絡車1台の寄贈を受け、館山消防署に配置(更新)
13. 4. 1	職員1名採用、実員250名となる。
14. 3. 4	救助工作車(Ⅱ型)を1台購入し、鴨川消防署に配置
14. 4. 1	加藤友信氏第12代消防長に就任。職員1名採用、実員248名となる。
14. 5.27	ミニ査察車を1台購入し、館山消防署に配置
14.12.18	高規格救急車を1台購入し、鴨川消防署に配置(更新)
15. 2.18	化学消防ポンプ自動車を1台購入し、館山消防署に配置(更新)

15. 4. 1	大野孟氏第13代消防長に就任。職員14名採用、実員258名となる。
15.12. 2	水槽付消防ポンプ自動車を1台購入し、館山消防署白浜分遣所に配置(更新)
15.12.18	高規格救急車を1台購入し、館山消防署千倉分署に配置(更新)
16. 1. 1	富山町犬掛に館山消防署犬掛分遣所を開設し、職員10名と水槽付消防ポンプ自動車1台を配置
16. 4. 1	職員5名採用、実員260名となる。緊急消防援助隊に救急部隊を登録する。
16. 7. 5	館山市新宿に館山消防署仮設救助訓練塔を建設
16.10.29	広報車を1台購入し、鴨川消防署に配置(更新)
16.12.14	災害対応特殊救急車(高規格救急車・緊急消防援助隊登録)を1台購入し、館山消防署鋸南分署に配置(更新)
16.12.16	水槽付消防ポンプ自動車を1台購入し、館山消防署和田分遣所に配置(更新)
17. 2.25	指揮車を1台購入し、警防課に配置(更新)
17. 4. 1	石井浩氏第14代消防長に就任。職員6名採用、実員261名となる。緊急消防援助隊に消火部隊を登録する。
17.10.24	資機材搬送車(緊急消防援助隊登録)を1台購入し、警防課に配置
17.12.28	災害対応特殊消防ポンプ自動車(緊急消防援助隊登録)を1台購入し、鴨川消防署に配置(更新)
18. 4. 1	村杉俊雄氏第15代消防長に就任。職員5名採用、実員261名となる。
18.10. 5	高圧ガス(圧縮空気)製造施設を館山消防署犬掛分遣所に設置
18.12.13	ミニ広報車を1台購入し、館山消防署に配置(更新)
19. 1.24	高規格救急車を1台購入し、館山消防署に配置(更新)
19. 4. 1	職員5名採用、実員261名となる。
19.11. 6	消防ポンプ自動車を1台購入し、館山消防署に配置(更新)
20. 2.29	高規格救急車を1台購入し、館山消防署西岬分遣所に配置(更新)
20. 4. 1	土岐一義氏第16代消防長に就任。職員5名採用、実員261名となる。
20.11. 9	災害対応特殊はしご付消防ポンプ自動車(30m級・緊急消防援助隊登録)を1台購入し、館山消防署に配置(更新)
21. 4. 1	職員10名採用、実員259名となる。
22. 1.22	高規格救急車を1台購入し、館山消防署白浜分遣所に配置(更新)
22.1.30	災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車(緊急消防援助隊登録)を1台購入し、館山消防署丸山分遣所に配置(更新)
22. 4. 1	渡邊一男氏第17代消防長に就任。職員8名採用、実員259名となる。
22.11. 8	広報車を1台購入し、予防課に配置(更新)
23. 3. 5	安房郡市危険物安全協会より連絡車1台の寄贈を受け、総務課に配置
23.3.22	東北地方太平洋沖地震に伴う緊急消防援助隊千葉県隊として、救急隊及び後方支援隊を福島県へ派遣する。
23. 4. 1	職員12名採用、実員260名となる。
24. 3. 9	高規格救急車を1台購入し、鴨川消防署に配置(更新)
24. 4. 1	土岐孝夫氏第18代消防長に就任。職員10名採用、実員260名となる。 館山市北条(安房南高跡地)に安房郡市消防本部・館山消防署合同庁舎を新築し、移転
24.12.5	高規格救急車を1台購入し、館山消防署千倉分署に配置(更新)
24.12.21	水槽付消防ポンプ自動車を1台購入し、館山消防署神戸分遣所に配置(更新)

25.2.19	ちば消防共同指令センターへ119番通報切替実施
25. 4. 1	末村幸次氏第19代消防長に就任。職員7名採用、実員258名となる。 20消防本部で構成する、ちば消防共同指令センター運用開始 職員4名を派遣する。 消防救急デジタル無線運用開始
25.12.1	災害対応特殊救急車(高規格救急車・緊急消防援助隊登録)を1台購入し、館山消防署 鋸南分署に配置(更新)
26. 1. 23	水槽付消防ポンプ自動車を1台購入し、鴨川消防署長狭分遣所に配置(更新)
26. 4. 1	職員18名採用、実員258名となる。
26.11.19	高規格救急車を1台購入し、館山消防署西岬分遣所に配置(更新)
26.12. 5	高規格救急車を1台購入し、館山消防署に配置(更新)
27 .3 .19	館山消防署仮設救助訓練塔を消防本部・館山消防署合同庁舎北側に移設
27 . 4 . 1	深谷静夫氏第20代消防長に就任。職員12名採用、実員264名となる。 警防課に指揮隊を配置する。
27.6.24	連絡車を1台購入し、警防課に配置
28.3.22	災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車(緊急消防援助隊登録)を1台購入し、館山消防 署に配置(更新)
28 . 4 . 1	川上良之氏第21代消防長に就任。職員10名採用、実員263名となる。

4 本部・署・配置図及び消防自動車等一覧表



(平成28年4月1日現在)

区分 配置先		消防職員	消防ポンプ車	水槽付ポンプ自動車	梯子付ポンプ自動車	救助工作車	化学車	救急自動車	資機材搬送車	指揮車	査察車	連絡車	広報車	非常用消防車	非常用救急車	可燃物搬入カプ
消防本部	総務課 (消防長、次長含む)	8										2				
	予防課	9									1		1			
	警防課 (ちば消防共同指令センター派遣を含む)	18							1	1		1				
館山消防署管轄	館山消防署	49	1	1	1	1	1	1		1	1			1	1	2
	鋸南分署	18		1				1								1
	千倉分署	18		1				1								1
	富浦分遣所	10		1												1
	西岬分遣所	18		1				1								1
	神戸分遣所	10		1												1
	白浜分遣所	16		1				1								1
	丸山分遣所	10		1												1
	和田分遣所	10		1												1
	犬掛分遣所	10		1												1
鴨川消防管轄	鴨川消防署	39	1	1	1	1		1		1						1
	長狭分遣所	10		1												1
	天津小湊分遣所	10		1												1
合計		263	2	13	2	2	1	6	1	3	2	3	1	1	1	14

5 消防庁舎の状況

名称	区分	所在地	建物構造	床面積(m ²)	建築年次
安房郡市消防本部 館山消防署		館山市北条686-1	鉄骨造 2階建 (庁舎棟) 軽量鉄骨造平屋建 (別棟)	1F 1302.71 2F 1213.06 PH 42.40 駐輪場 19.76 油庫 3.44	H 24
鋸南分署		鋸南町下佐久間 953-1	鉄筋コンクリート造 2階建	1F 223.96 2F 129.25 PH 12.50	S 48
千倉分署		南房総市千倉町 北朝夷2830-2	鉄筋コンクリート造 2階建	1F 229.80 2F 132.00 PH 14.37	S 48
富浦分遣所		南房総市富浦町 多田良1191	鉄筋コンクリート造 2階建	1F 112.50 2F 28.50	S 50
西岬分遣所		館山市浜田199-1	鉄筋コンクリート造 平屋建	1F 143.00	S 47
神戸分遣所		館山市犬石1496	鉄筋コンクリート造 2階建	1F 112.50 2F 28.50	S 49
白浜分遣所		南房総市白浜町 白浜5840-1	鉄筋コンクリート造 平屋建(庁舎棟) 鉄骨造平屋建(倉庫)	1F 153.69 1F 20.67	S 49 H 9
丸山分遣所		南房総市珠師ヶ谷 1299-2	鉄筋コンクリート造 平屋建	1F 154.56	S 52
和田分遣所		南房総市和田町 柴180-18	鉄筋コンクリート造 平屋建	1F 153.69	S 49
犬掛分遣所		南房総市犬掛161-1	鉄筋コンクリート造 平屋建(庁舎棟) コンクリートブロック造 平屋建(ボンベ庫)	1F 177.54 1F 13.00	H 15 H 18
鴨川消防署		鴨川市横渚1450	鉄筋コンクリート造 2階建 鉄骨造スレート葺平屋建	1F 360.14 2F 183.42 PH 10.62 1F 149.70	S 48 S 51
長狭分遣所		鴨川市金束1-1	鉄筋コンクリート造 平屋建	1F 154.56	S 55
天津小湊分遣所		鴨川市内浦52-3	鉄筋コンクリート造 2階建	1F 116.00 2F 28.00	S 49

6 予算状況

(1) 各市町予算に対する消防費の占める割合(28年度当初)

(単位千円)

市町別	一般会計 予 算	前年 度 比 較%	消 防 費						消防費の 占める割合%
			常備消防費 負 担 金	前年度 比 較%	非 常 備	前年度 比 較%	合 計	前年度 比 較%	
館 山 市	19,030,000	0.3	829,319	2.1	124,281	△ 23.0	953,600	△ 2.1	5.0
鴨 川 市	16,057,000	5.8	616,955	1.5	101,107	38.8	718,062	5.5	4.5
南 房 総 市	21,791,890	△ 3.4	794,869	13.4	151,878	△ 37.8	946,747	4.3	4.3
鋸 南 町	3,870,914	△ 3.3	175,134	1.1	47,152	16.5	222,286	4.0	5.7
合 計	60,749,804	△ 0.2	2,416,277	4.5	424,418	△ 30.4	2,840,695	1.1	4.9

(2) 常備消防予算

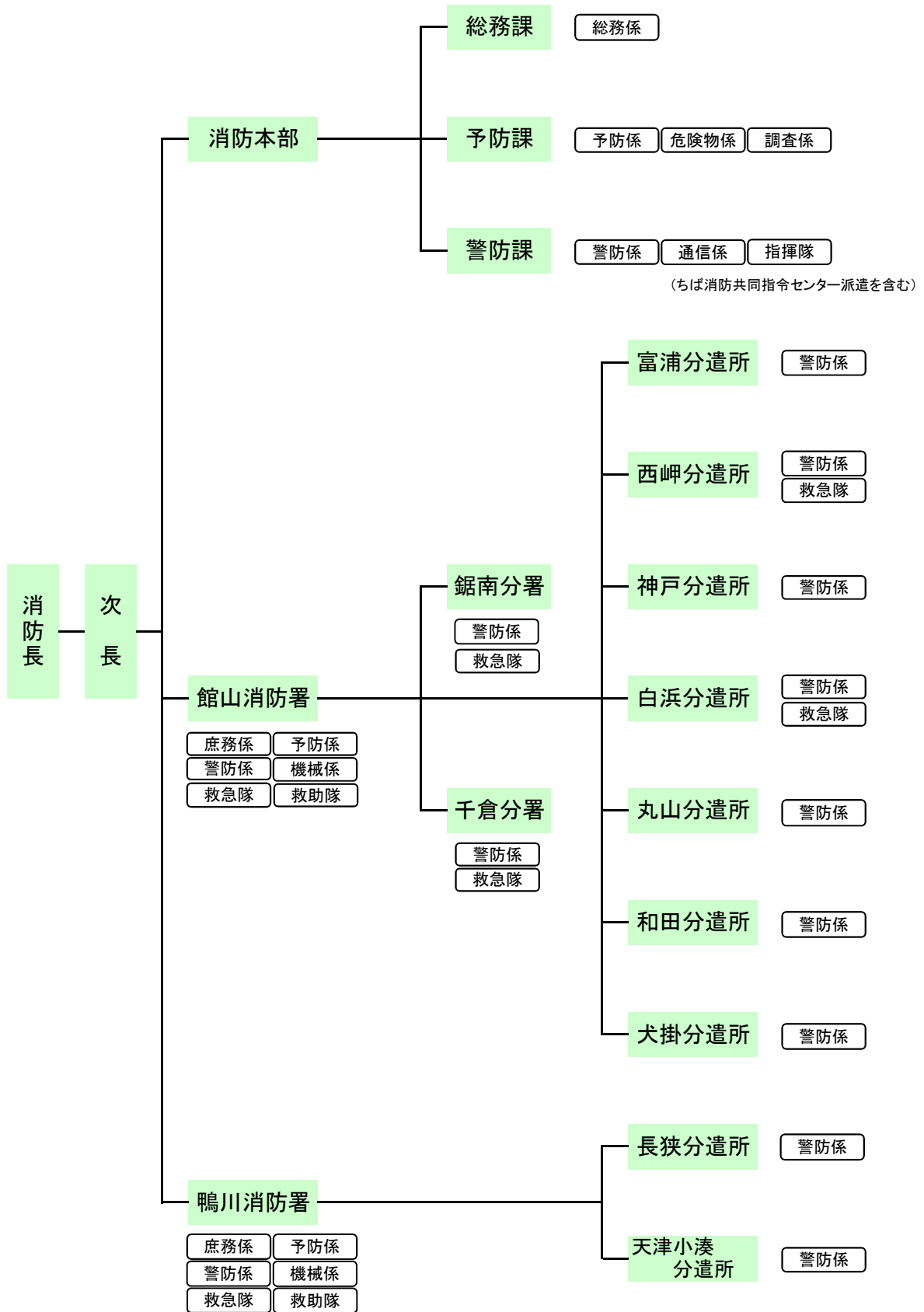
(単位千円)

区 分	年 度	平成27年度	平成28年度	伸率%
当 初 予 算 額		2,274,968	3,185,719	40.0
報 酬		127	127	0.0
給 料		919,277	921,376	0.2
職 員 手 当 等		619,698	626,633	1.1
共 済 費		325,237	325,329	0.0
報 償 費		315	318	1.0
旅 費		2,032	2,073	2.0
交 際 費		60	60	0.0
需 用 費		58,011	98,184	69.3
役 務 費		9,773	9,156	△ 6.3
委 託 料		66,430	26,523	△ 60.1
使 用 料 ・ 賃 借 料		6,128	5,092	△ 16.9
工 事 請 負 費		0	913,465	皆増
原 材 料 費		95	90	△ 5.3
備 品 購 入 費		87,626	80,039	△ 8.7
負 担 金 補 助 ・ 交 付 金		178,641	176,083	△ 1.4
公 課 費		1,518	1,171	△ 22.9
公 債		124,073	156,135	25.8
予 備 費		5,000	5,000	0.0

(3) 年度別消防当初予算に対する負担比較

区分 年度	消防予算	人口	世帯数	負 担	
				住民1人当り(円)	1世帯当り(円)
平成24年度	3,293,274,000	133,695	53,895	24,633	61,105
平成25年度	2,871,935,000	132,050	53,912	21,749	53,271
平成26年度	2,659,937,000	130,148	53,892	20,438	49,357
平成27年度	2,793,664,000	128,532	54,033	21,735	51,703
平成28年度	3,610,137,000	127,309	53,214	28,357	67,842

7 安房郡市消防本部組織図



8 消防本部・消防署・分署等事務分掌 《消防本部事務分掌》

総務課

総務係

- 1 消防行政の諸企画、立案及び総合調整並びに庶務に関する事。
- 2 公印の保管に関する事。
- 3 文書の収受、発送及び保存に関する事。
- 4 組織及び制度に関する事。
- 5 職員の任免、給与、分限、懲戒、その他人事に関する事。
- 6 職員の福利厚生に関する事。
- 7 職員の服務規律に関する事。
- 8 消防予算、経理及び決算に関する事。
- 9 表彰及び褒賞に関する事。
- 10 給貸与品に関する事。
- 11 消防財産の維持管理に関する事。
- 12 職員の教育研修計画に関する事。
- 13 公務災害補償に関する事。
- 14 消防長会及び消防協会に関する事。
- 15 消防職員委員会に関する事。
- 16 職員の安全管理及び衛生管理に関する事。
- 17 消防広報に関する事。
- 18 他の課及び係に属さない事。

予防課

予防係

- 1 火災等の予防及び防火思想の普及啓蒙に関する事。
- 2 建築確認等の同意に関する事。
- 3 消防用設備等の設置及び検査指導に関する事。
- 4 違反防火対象物の処理に関する事。
- 5 防火管理等に関する事。
- 6 自衛消防等の育成指導に関する事。
- 7 意見書等の交付に関する事。
- 8 圧縮アセチレンガス等の届出に関する事。
- 9 火災予防条例届出の受処理に関する事。
- 10 予防統計及び予防情報に関する事。
- 11 その他予防業務に関する事。

危険物係

- 1 危険物の規制に関する事。
- 2 危険物製造所等の災害予防に関する事。
- 3 液化石油ガス及び高圧ガス等に関する事。
- 4 危険物統計及び危険物情報に関する事。
- 5 危険物取扱者の育成指導に関する事。
- 6 その他危険物に関する事。

調査係

- 1 防火査察に関する事。
- 2 特例認定に関する事。
- 3 火災原因及び損害の調査に関する事。
- 4 火災統計及び火災情報に関する事。
- 5 罹災証明に関する事。
- 6 その他調査業務に関する事。

警防課

警防係

- 1 水災害等の警戒及び防ぎよ等に関する事。
- 2 消防計画に関する事。
- 3 震災及びその他の災害対策に関する事。
- 4 消防の相互応援協定に関する事。
- 5 救急業務に関する事。
- 6 救助業務に関する事。
- 7 救急及び救助事故等の災害情報に関する事。
- 8 救急搬送証明に関する事。
- 9 救急及び救助事故等の統計に関する事。
- 10 消防訓練及び指導に関する事。
- 11 消防車両等の艀装及び仕様に関する事。
- 12 住宅造成事業に関する消防上の指導に関する事。
- 13 高圧ガス製造充填施設に関する事。
- 14 その他警防業務に関する事。

通信係

- 1 消防通信業務に関する事。
- 2 消防通信施設及び機器の維持管理に関する事。
- 3 火災、救急、救助及びその他の災害出動指令に関する事。
- 4 消防通信情報の収集及び伝達に関する事。
- 5 防災行政無線に関する事。
- 6 その他消防通信業務に関する事。

《消防署事務分掌》

消防署

庶務係

- 1 庶務に関する事。
- 2 公印の保管に関する事。
- 3 文書の収受、発送及び保存に関する事。
- 4 服務及び教養に関する事。
- 5 福利厚生に関する事。
- 6 公務災害補償に関する事。
- 7 消防庁舎及び庁用物品等の保守管理に関する事。
- 8 他の係に属さない事。

警防係

- 1 水火災等の警戒、防ぎよ及び鎮圧並びに災害情報の収集に関する事。
- 2 消防地理及び水利に関する事。
- 3 消防訓練及び指導に関する事。
- 4 消防通信の運用に関する事。
- 5 警防計画及び警防の対策に関する事。
- 6 その他警防の運用に関する事。

予防係

- 1 防火査察に関する事。
- 2 建築確認等の同意に関する事。
- 3 消防用設備等の設置及び検査指導に関する事。
- 4 火災原因及び損害の調査に関する事。
- 5 違反防火対象物の処理に関する事。
- 6 火災予防条例届出の受処理に関する事。
- 7 圧縮アセチレンガス等の届出に関する事。
- 8 防火訓練指導に関する事。
- 9 その他火災予防に関する事。

機械係

- 1 消防機器及び消防装備の保守管理に関する事。
- 2 消防車両等の車検整備及び一般整備に関する事。
- 3 消防車両等の運用訓練及び技術指導に関する事。
- 4 その他消防機器及び資器材に関する事。

救急隊

- 1 救急隊の運用に関する事。
- 2 救急医療機関等の連絡調整に関する事。
- 3 救急応急処置の指導及び講習に関する事。
- 4 救急用機器及び資器材の保守管理に関する事。
- 5 救急訓練及び教育に関する事。
- 6 その他救急に関する事。

救助隊

- 1 救助隊の運用に関する事。
- 2 災害事故等の人命救助に関する事。
- 3 救助用機器及び資器材の保守管理に関する事。
- 4 救命索発射銃の保守管理及び保全に関する事。
- 5 救助訓練及び教育に関する事。
- 6 その他救助に関する事。

《分署等事務分掌》

分署等

- 1 庶務に関する事。
- 2 消防庁舎、消防用機械及び物品等の保守管理に関する事。
- 3 警防計画に関する事。
- 4 消防地理及び水利に関する事。
- 5 災害情報の収集に関する事。
- 6 消防訓練及び指導に関する事。
- 7 防火訓練指導に関する事。
- 8 火災原因及び損害調査に関する事。
- 9 救急隊の運用に関する事。
(救急隊配置の分署等)
- 10 火災予防条例等に基づく届出等のうち、別に定めるものの受処理に関する事。
- 11 防火査察に関する事。
- 12 高圧ガス製造充填設備の取扱に関する事。
(犬掛分遣所)
- 13 その他消防署長が定める事項に関する事。

9 消防職員

(1) 階級別消防職員数

(平成28年4月1日現在)

階級 本部・署・所		消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	合計
		消防長	1							
消防本部	消防次長		1							1
	消防総務課		1	1	1	1	1	1		6
	消防予防課		1	1	2	2	2		1	9
	消防警防課		1	3	6	7	1			18
	消防署長		1							1
館山消防署管轄	館山消防署			2	5	15	16	4	6	48
	鋸南分署				1	4	5	2	6	18
	千倉分署				1	3	6	3	5	18
	富浦分遣所				1	1	4		4	10
	西岬分遣所				1	3	6	2	6	18
	神戸分遣所					3	3		4	10
	白浜分遣所				1	3	6	2	4	16
	丸山分遣所					3	3		4	10
	和田分遣所				1	2	3		4	10
鴨管川消防署管轄	犬掛分遣所					3	3	1	3	10
	署長		1							1
	鴨川消防署			2	4	9	15	5	3	38
	長狭分遣所					2	4		4	10
	天津小湊分遣所					2	4	1	3	10
合計		1	6	9	24	63	82	21	57	263

(2) 消防職員の年齢

(平成28年4月1日現在)

階級	年齢							計
	18歳以上 20歳未満	20歳以上 30歳未満	30歳以上 40歳未満	40歳以上 50歳未満	50歳以上 55歳未満	55歳以上		
消防正監							1	1
消防監							6	6
消防司令長						1	8	9
消防司令					3	10	11	24
消防司令補			3	41	13		6	63
消防士長		9	53	18	2			82
消防副士長		20	1					21
消防士	7	49	1					57
合計	7	78	58	62	26	32		263

(3) 消防職員の勤務年数

(平成28年4月1日現在)

階級	勤務年数									計
	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上 35年未満	35年以上		
消防正監								1		1
消防監								1	5	6
消防司令長								1	8	9
消防司令						2	9	13		24
消防司令補				2	26	11	17	7		63
消防士長		15	27	8	30	0	1	1		82
消防副士長	4	17								21
消防士	49	7	1							57
合計	53	39	28	10	56	13	30	34		263

(4) 職員各種免許及び資格取得状況

(平成28年6月30日現在)

種 別		階 級		士 長	副 士 長	消 防 士	合 計
		司 令 以 上	司 令 補				
車 両 船 舶 関 係	大型自動車	31	50	70	19	21	191
	大型特殊自動車	4	8	9	1	4	26
	自動二輪車	24	32	26	5	5	92
	ガソリンエンジン整備士	1	1				2
	シャーシ整備士	1	1				2
	小型船舶操縦士	13	20	16	1	3	53
通 信 関 係	第一級陸上特殊無線技士						0
	第二級陸上特殊無線技士	27	30	1	2	1	61
	第三級陸上特殊無線技士	13	32	80	20	29	174
予 防 関 係	消防設備士 (甲種)	1		1			2
	消防設備士 (乙種)	2	3	4	1	3	13
	危険物取扱者 (甲種)	1					1
	危険物取扱者 (乙種)	18	20	62	20	33	153
	予防技術資格者(防火査察)	7	4				11
	予防技術資格者(消防用設備等)	6	4	2			12
	予防技術資格者(危険物)	4	2				6
救 急 救 命 士	救急救命士	4	11	18	4	4	41
	気管挿管認定救急救命士	4	11	13			28
	薬剤投与救急救命士	3	11	18	4	4	40
そ の 他	JPTECプロバイダー	3	4	26	11	5	49
	JPTECプレインストラクター			1	4		5
	JPTECインストラクター		3	5			8
	ガス溶接技能	9	8	10		4	31
	アーク溶接技能	2	5	7		5	19
	移動式クレーン	12	23	29	11	3	78
	玉掛技能資格者	12	24	32	11	3	82
	衛生管理者	4	1	1			6
	特定化学物質等作業主任者	3	4	4			11
	電気工事士	1					1

(5) 学校教育

区分		年度	昭和47年度 ～平成22年 度まで	平成 23年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度	現員におけ る修了者数	
消防 大学 校	本科									
	幹部科		5							
	上級幹部科		2							
	警防科		7					1	1	
	予防科		4							
	救急科		3							
	救助科		1							
校	火災調査講習会		11							
	危機管理・国民保護講習会		7				2		2	
千 葉 県 消 防 学 校	初任科	全職員対象		12	10	7	10	9	243	
	特殊災害科		4			2	2	2	10	
	警防科	警防課程		21						10
		無線通信課程		12						0
	救助科		104	2	2	2	2	2	92	
	予防査察科		4		1	1	1	1	8	
	危険物科		5						4	
	火災調査科		15	1	1	1	1	1	11	
	予防科	予防課程		14						6
		査察課程		8						5
	消	救急科(救急Ⅰ課程)		83						22
		救急科(救急Ⅱ課程)		68						22
		救急科(救急標準課程)		79	5	5	5	6	5	98
	防	初級幹部科		33						2
		中級幹部科		21			1		2	3
		水難救助科		13						6
		訓練指導科		77		2	2	2	2	28
	学 校	機関科		4						0
		はしご自動車講習		38	1	1	1	1	1	38
		気管挿管講習		8						7
薬剤投与講習			5						5	
気管挿管・薬剤投与講習			5						5	
幹部研修科(助教)			35						11	
初任科講師			3		1				4	
救急科実技講師			1	1			1		3	
救助科講師			1						0	
救急救命士研修			20	2	1	1	1	1	25	
薬剤投与追加講習(九州研修所)		6						6		
計				24	24	23	29	27		

※ 現員における修了者数はH28.4.1現在の数値

予

防

1 防火対象物

(1) 政令（別表第1）による市町別防火対象物数

(平成28年3月31日現在)

		館 山 市	鴨 川 市	南 房 総 市	鋸 南 町	合 計	
1	イ	劇場・映画館	2	2	3	7	
	ロ	公会堂・集会場	37	31	46	9	123
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ					
	ロ	遊技場・ダンスホール	14	6	2	1	23
	ハ	性風俗関連施設					
	ニ	カラオケボックス等	1	2			3
3	イ	待合・料理店	3	1	1	2	7
	ロ	飲食店	91	36	27	10	164
4		百貨店・マーケット	117	71	64	13	265
5	イ	旅館・ホテル	197	183	305	28	713
	ロ	共同住宅・寄宿舎	434	374	87	31	926
6	イ	病院・診療所	44	21	24	4	93
	ロ(1)	老人短期入所施設等	24	12	26	3	65
		救護施設					
		乳児院					
		障害児入所施設					
	(5)	障害者支援施設等	1	5	1		7
	ハ(1)	老人デイサービスセンター等	24	10	8	2	44
		更生施設					
	(3)	保育所・児童養護施設等	15	9	13	7	44
	(4)	児童発達支援センター等	1				1
(5)	身体障害者福祉センター等	10	2	10		22	
ニ	幼稚園・特別支援学校	18	5	7	2	32	
7		小・中・高等学校	55	40	48	4	147
8		図書館・博物館	5	5	5	1	16
9	イ	蒸気・熱気浴場					
	ロ	公衆浴場					
10		停車場	1	1	1		3
11		神社・寺院・教会	40	42	31	12	125
12	イ	工場・作業場	248	136	217	36	637
	ロ	映画・テレビスタジオ					
13	イ	自動車車庫・駐車場	33	8	10	3	54
	ロ	飛行機の格納庫	3				3
14		倉庫	224	136	143	36	539
15		前各項に該当しない事業場	310	141	262	37	750
16	イ	特定防火対象物が存する複合対象物	260	207	166	44	677
	ロ	16イ以外の複合対象物	134	141	80	20	375
17		文化財保護法によって認定された建造物	2		2		4
合 計			2348	1627	1589	305	5869

(2) 管轄内中高層建築物数 (4階以上)

ア 用途別

(平成28年3月31日現在)

区分	階数														合計
	4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階	11階	12階	13階	14階	15階	33階		
公会堂等	1														1
飲食店等															
百貨店等			1												1
旅館等	26	8	5	2	5	1	4								51
共同住宅等	37	11	3	2	1	2	3	2	3	3	11	3			81
病院等	8	4	3			1				1					17
老人期入所施設等	5	1	1												7
老人デイサービスセンター等	1														1
小学校等	14	4													18
図書館等	2														2
工場・作業所等		1													1
駐車場・車庫	1														1
前各項に該当しない事業場	11	1	1		1										14
複合特定防火対象物	14	1							1	1		1		1	19
複合非特定防火対象物	5				2										7
合計	125	31	14	4	9	4	7	3	4	4	12	3	1	221	

イ 市町別

(平成28年3月31日現在)

市町	階数														合計
	4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階	11階	12階	13階	14階	15階	33階		
館山市	56	10	6	2	1	1				1	1				78
鴨川市	42	19	7	1	4	3	3	2	2	2	5	3	1		94
南房総市	22	2	1	1	4		4	1	2	1	4				42
鋸南町	5										2				7
合計	125	31	14	4	9	4	7	3	4	4	12	3	1	221	

(3) 消防用設備等設置状況

(平成28年3月31日現在)

設 備 区 分	屋 内 消 火 栓 設 備	屋 外 消 火 栓 設 備	動 力 消 防 ポン プ 設 備	ス プ リ ン ク ラ ー 設 備	水 噴 霧 消 火 設 備 等	自 動 火 災 報 知 設 備	火 災 通 報 装 置	ガ ス 漏 れ 火 災 警 報 設 備	非 常 警 報 設 備	漏 電 火 災 警 報 器	避 難 器 具	誘 導 灯	消 防 用 水 備	排 煙 設 備	連 結 散 水 設 備	連 結 送 水 管	非 常 コ ン セ ン ト	非 常 電 源
劇 場 等	3			1		7			7		2	8		1				4
公 会 堂 等	11					69	1		38	2	12	94						11
キ ャ バ レ ー 等												1						
遊 技 場 等				1		16			4	1	3	19		1				1
性 風 俗 関 連 施 設 等																		
カ ラ オ ケ ボ ッ ク ス 等						2			1		2	2						
待 合 ・ 料 理 店 等						3			1	1	1	5						
飲 食 店 等	2				1	47			43	13	15	129						3
百 貨 店 等	13	1		7	5	146			34	6	12	218	2	5		1		24
旅 館 等	67	1	2	14	4	335	135	3	171	161	149	551	3			15		81
共 同 住 宅 等	13				4	76	1		19	31	38	33			2	30	22	33
病 院 等	13		1	13	2	69	42	1	10	3	25	84	2			6	1	26
老 人 短 期 入 所 施 設 等	1			53		57	60			1	21	61						32
老 人 デ イ サ ー ビ ス セ ン タ ー 等	5					74	24		9	2	11	108						5
幼 稚 園 等	6					24	2		7	5	4	23						6
小 学 校 等	68					101	1		12		24	12	1			2		67
図 書 館 等	1					9			4			4						1
蒸 気 ・ 熱 気 浴 場 等																		
公 衆 浴 場																		
停 車 場 等																		
神 社 等	1					4			16	1	1							1
工 場 等	27	3	2		2	126	1		1	8		9						23
映 画 ス タ ジ オ 等																		
駐 車 場 等					3	6	1					1						1
飛 行 機 の 格 納 庫 等					3	3												3
倉 庫	10	2				46	1			2		8						5
前各項に該当しない 事業場	31				8	83	4		44	3	15	57			2	1		35
複合特定防火対象物	23			5	4	145	15		47	25	44	233	1		1	4	4	32
複合非特定防火対象物	3				1	15			6	1	6	6				2		4
文化財保護法建造物						4												
合 計	298	7	5	94	37	1467	288	4	474	266	385	1666	9	7	5	61	27	398

(自主設置は含まれていません。)

(4) 政令(別表第1)による市町別建築確認同意件数

(平成27年度)

区分 \ 市町別	館山市	鴨川市	南房総市	鋸南町	合計
劇場等					
公会堂等		1			1
キャパレー等					
遊技場等					
性風俗関連施設等					
カラオケボックス等					
待合・料理店等					
飲食店等	5	5	11	1	22
百貨店等	5	3	6		14
旅館等	4		7		11
共同住宅等	7	12			19
病院等	2		1		3
老人短期入所施設等			4		4
老人デイサービスセンター等	1	3	1		5
幼稚園等	2				2
小学校等	2				2
図書館等					
蒸気・熱気浴場等					
公衆浴場					
停車場等					
神社等			1		1
工場等	2		1		3
映画スタジオ等					
駐車場等	1	2	2	1	6
飛行機の格納庫等					
倉庫	10	3	7	2	22
前各項に該当しない場	19	11	9	2	41
複合特定防火対象物	4	3	4	1	12
複合非特定防火対象物	2	3	1		6
文化財保護法建造物					
専用住宅	5	7			12
その他	1				1
合計	72	53	55	7	187

(5) 防火管理及び火災予防条例による届出数

(平成27年度)

防火対象物使用開始届	165
防災管理者選任(解任)届	3
防火管理者選任(解任)届	257
防災消防計画作成(変更)届	2
消防計画作成(変更)届	295
管理権原者変更届出書	
消防用設備等点検結果報告書	1327
訓練通知書	1144
炉・かまど・ボイラー設置届	35
炉・かまど・ボイラー設置届(敷地無)	1
乾燥設備設置届	
乾燥設備設置届(敷地無)	
火花を発生する設備設置届	
火花を発生する設備設置届(敷地無)	
発電・変電・蓄電池設備設置届	36
発電・変電・蓄電池設備設置届(敷地無)	26
ネオン管灯設備設置届	
ネオン管灯設備設置届(敷地無)	
少量危険物貯蔵取扱届	13
少量危険物貯蔵取扱届(敷地無)	3
指定可燃物届	
指定可燃物届(敷地無)	
圧縮アセチレンガス等の貯蔵又は取扱い開始届	18
水道断水届	13
催物開催届	5
道路工事届	233
指定洞道等届	
水素ガスを充てんする気球の設置届	
火災と紛らわしい煙又は火炎を発生のおそれのある行為の届	646
煙火打ち上げ・仕掛けの届	215
防災物品設置届	163
自衛消防組織設置(変更)届出書	1
露店等の開設届出書	209
火災予防上必要な業務に関する計画提出書	1

(6) 消防用設備等の届出数 (資料提出書含む)

(平成27年度)

設 備 区 分	工事整備対象設備等着工届出書 (資料提出書含む)																			
	屋内消 火栓設 備	屋外消 火栓設 備	スプリ ンクラー 設備	水噴霧 消火設 備等	自動火 災報知 設備	火災通 報装置	ガス漏 れ火災 警報設 備	非常警 報設 備	漏電火 災警報 器	避難器 具	誘導灯	消 防 用 水	排 煙 設 備	連 結 散 水 設 備	連 結 送 水 管	非常 コン セン ト	パ ン ケ ー ジ 型 備	自 動 消 火 器 型 備	パ ン ケ ー ジ 型 備	消 火 設 備
劇 場 等																				
公 会 堂 等	1				5			2			7									
キ ャ バ レ ー 等																				
遊 技 場 等					1			1												
性 風 俗 関 連 施 設 等																				
カ ラ オ ケ ボ ッ ク ス 等																				
待 合 ・ 料 理 店 等																				
飲 食 店 等					4			3			2									
百 貨 店 等					9			5		1	17									
旅 館 等	6		6		41	7	2	8	3		29									
共 同 住 宅 等					6		1	1		5	2									
病 院 等			7		6	2		3		1	8									
老 人 短 期 入 所 施 設 等			4		7	7		2			6									
老 人 デ ィ サ ー ビ ス セ ン タ ー 等					1						2									
幼 稚 園 等	1				2						6									
小 学 校 等	2				9			3		3	8									
図 書 館 等																				
蒸 気 ・ 熱 気 浴 場 等																				
公 衆 浴 場																				
停 車 場 等																				
神 社 等																				
工 場 等					5						1									
映 画 ス タ ジ オ 等																				
駐 車 場 等					1															
飛 行 機 の 格 納 庫 等					1															
倉 庫																				
前各項に該当しない 事業場	4				7			2			5									
複合特定防火対象物	2				11	2		3		4	16									
複合非特定防火対象物					2															
文化財保護法建造物																				
合 計	16		17		118	18	3	33	3	14	109									

(7) 防火対象物・防災管理定期点検報告制度

(平成28年3月31日現在)

区 分	件 数		防火対象物点検			防災管理点検		
			対 象 数	点検報告数	特例認定数	対 象 数	点検報告数	特例認定数
1	イ	劇 場 ・ 映 画 館	5	2				
	ロ	公 会 堂 ・ 集 会 場	14	8	1			
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ						
	ロ	遊 技 場 ・ ダ ン ス ホ ー ル	3	3				
	ハ	性 風 俗 関 連 施 設						
	ニ	カ ラ オ ケ ボ ッ ク ス 等	2	2				
3	イ	待 合 ・ 料 理 店						
	ロ	飲 食 店	2	1				
4		百 貨 店 ・ マ ー ケ ッ ト	22	18	2	1	1	
5	イ	旅 館 ・ ホ テ ル	41	23	5	1	0	1
6	イ	病 院 ・ 診 療 所	4	3				
	ロ	老 人 短 期 入 所 施 設 等						
	ハ	老 人 デ イ サ ー ビ ス セ ン タ ー 等						
	ニ	幼 稚 園 ・ 特 別 支 援 学 校						
9	イ	蒸 気 ・ 熱 気 浴 場						
16	イ	複 合 特 定 防 火 対 象 物	29	26	5	5	3	
合 計			122	86	13	7	4	1

2 他機関からの照会及び各種証明件数

(1) 健康福祉センター及び警察署からの査察依頼件数

(平成27年度)

健康福祉センター	安 房	13
警 察 署	館 山	
	鴨 川	

(2) 証明書等交付件数

(平成27年度)

罹災証明書	59
液化石油ガス意見書	1
修学旅行等宿泊施設の防火に関する意見書	19
防火管理者修了証明書	8
仮設興業意見書	
禁止行為の解除承認書	10
消防用設備等に関する証明書	1
防災表示者認定申請書	
消防法令適合通知書	13

3 危険物

(1)市町別施設数

(平成28年3月31日現在)

製造所等の別		市町名					合計
		館山市	鴨川市	南房総市	鋸南町		
製造所			2				2
貯蔵所	屋内貯蔵所	16	2	9	1		28
	屋外タンク貯蔵所	23	22	32	8		85
	屋内タンク貯蔵所	8	5	9	2		24
	地下タンク貯蔵所	42	54	52	5		153
	簡易タンク貯蔵所		1	1			2
	移動タンク貯蔵所	24	13	26	6		69
	屋外貯蔵所	2		2			4
	小計	115	99	131	22		367
取扱所	給油取扱所	42	34	29	6		111
	第一種販売取扱所	1					1
	第二種販売取扱所	2					2
	一般取扱所	27	27	34	4		92
	小計	72	61	63	10		206
合計		187	160	194	32		573

(2) 倍数別施設数

(平成28年3月31日現在)

製造所等の別		倍 数									合 計					
		五 倍 以 下	五 倍 を 超 え	十 倍 以 下	十 倍 を 超 え	五 十 倍 以 下	五 十 倍 を 超 え	百 倍 以 下	百 倍 を 超 え	百 五 十 倍 以 下		百 五 十 倍 を 超 え	二 百 倍 以 下	二 百 倍 を 超 え	千 倍 以 下	千 倍 を 超 え
製 造 所						2										2
貯 所	屋 内 貯 蔵 所	23	4	1												28
	屋外タンク貯蔵所	16	11	31	20	1	1	3	2							85
	屋内タンク貯蔵所	17	6	1												24
	地下タンク貯蔵所	81	34	35	2	1										153
	簡易タンク貯蔵所	2														2
	移動タンク貯蔵所	58	4	5	2											69
	屋 外 貯 蔵 所	3	1													4
	小 計	200	60	73	24	2	1	3	2							365
取 所	給 油 取 扱 所	9	7	19	37	16	9	14								111
	第一種販売取扱所	1														1
	第二種販売取扱所			2												2
	一 般 取 扱 所	38	30	17	4	1	1	1								92
	小 計	48	37	38	41	17	10	15								206
合 計		248	97	111	67	19	11	18	2							573

(3) 各種申請届出数

(平成27年度)

製造所等の別 区分	合計	製造所	貯 蔵 所									取 扱 所				
			小計	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所	第一種販売取扱所	第二種販売取扱所	一般取扱所	
合計	295		121	6	55	6	45			8	1	170	113		1	56
許可	設置	7	4			1	1			2		3	2			1
	変更	36	9		7		2					27	18			9
	他許可行政庁 に転出															
	他許可行政庁 から転入															
完成検査	設置	6	4			1	1			2		2	1			1
	変更	32	9		7		2					23	14			9
	他許可行政庁 から転入															
廃止届出書	18		10	1	3			5		1		8	3			5
仮使用承認申請書	22		7		7							15	13			2
保安監督者選任解任届出書	48		26	5	15	3	3					22	13		1	8
予防規程認可申請書	11											11	10			1
品名・数量・倍数変更届出書	1											1	1			
譲渡引渡届出書	20		14		1	1	9			3		6	1			5
軽微な変更工事届出書	32		8		6		2					24	20			4
その他の届出書	56		30		9		20				1	26	15			11

タンク検査	水張	合計	10KL以下	10KL超1000KL以下	1000KL超2000KL以下
		2	1		
水圧	合計	600L以下	600L超10KL以下	10KL超20KL以下	
			1		

仮貯蔵承認申請書	2
仮取扱承認申請書	

4 火災予防査察件数

(平成27年度)

区 分	件 数	区 分	件 数
劇 場 等	8	製 造 所	
公 会 堂 等	26		
キ ャ バ レ ー 等			
遊 技 場 等	9	貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所 2
性 風 俗 関 連 施 設 等			屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所 27
カ ラ オ ケ ボ ッ ク ス 等	4		屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所 2
待 合 ・ 料 理 店 等	3		地 下 タ ン ク 貯 蔵 所 22
飲 食 店 等	29		簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所
百 貨 店 等	73		移 動 タ ン ク 貯 蔵 所 64
旅 館 等	322		屋 外 貯 蔵 所
共 同 住 宅 等	12		
病 院 等	38		
老 人 短 期 入 所 施 設 等	49		
老 人 デ イ サ ー ビ ス セ ン タ ー 等	72		
幼 稚 園 等	10		
小 学 校 等	14		
図 書 館 等	4		
蒸 気 ・ 熱 気 浴 場 等			
公 衆 浴 場	2	取 扱 所	給 油 取 扱 所 44
停 車 場 等			販 売 取 扱 所
神 社 等	2		一 般 取 扱 所 28
工 場 等	23		
映 画 ス タ ジ オ 等			
駐 車 場 等	5		
飛 行 機 の 格 納 庫 等			
倉 庫	29		
前各項に該当しない事業場	40		
複 合 特 定 防 火 対 象 物	45		
複 合 非 特 定 防 火 対 象 物	9		
文 化 財 保 護 法 建 造 物			
合 計	828	合 計	189

5 火災統計

平成27年の火災の概要

1 火災発生件数は79件、前年比57件の減少、過去最少を記録

平成27年における当消防本部管内の総出火件数は79件で、前年と比べると57件(-41.9%)の減少で、およそ4.6日に1件発生したことになります。

火災発生件数を火災種別ごとにみると、建物火災30件(-23件)、林野火災3件(+2件)、車両火災3件(-1件)、船舶1件(±0件)航空機火災は、0件(±0件)、その他の火災42件(-35件)となっています。

建物火災30件のうち、住宅(一般住宅、共同住宅及び併用住宅)の火災は、18件で、約60%を占めています。

2 火災による死者は、5人で前年と同じ、負傷者は、15人で3人の減少

火災による死者は、5人(±0人)で、建物火災2人、船舶火災2人、その他の火災1人となっています。

火災による負傷者は、15人(-3人)で、建物火災10人、その他の火災5人となっています。

3 焼損棟数は21棟の減少、罹災世帯数も17世帯の減少

焼損棟数は、59棟で前年に比べて21棟減少し、罹災世帯数は、29世帯で17世帯減少しています。

建物焼損床面積は、3,054平方メートル(-568平方メートル)で、建物火災1件当たり約102平方メートルを焼損したことになります。また、焼損表面積は、144平方メートル(-93平方メートル)となっています。

林野の焼損面積は、16アールで、前年に比べて7アール減少しています。(これは、建物火災、その他の火災からの延焼も含まれています。)

総損害額は、1億4,134万2千円で、このうち建物火災による損害額は、1億3,948万2千円で建物火災1件当たりおよそ464万9千円となっています。

4 出火原因の第1位は、「たき火」、続いて「放火の疑い」

全火災件数79件を出火原因別に見ると、主な出火原因は、「たき火」28件(35.5%)、「放火の疑い」8件(10.1%)、「たばこ」、「電気器具等」がそれぞれ5件(6.3%)、「こんろ」4件(5.1%)の順になっています。

(※カッコ内の±は、昨年比を表わしています。)

(1) 市町別火災発生状況

(平成27年中)

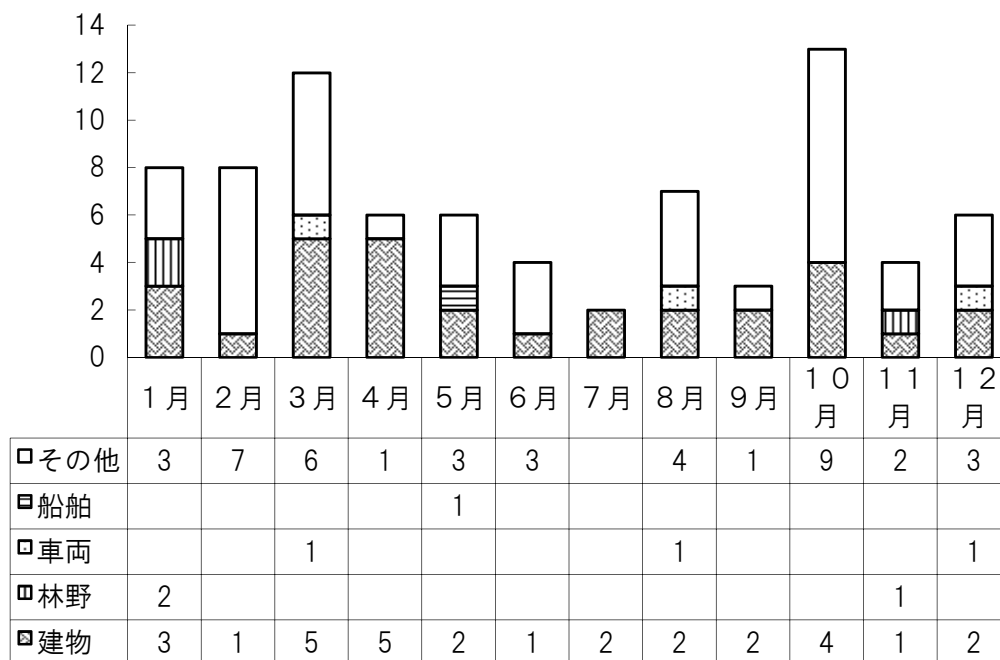
区分	出火件数							焼損棟数					焼損面積			死傷者数			り災世帯			損害見積額 (単位：千円)									
	計	建物	林野	車両	船舶	航空機	その他	合計	全焼	半焼	部分焼	ぼや	建物 m ²		林野 a	48時間死者	30日死者	負傷者	全損	半損	小損	り災者数	合計	建物			林野	車両	船舶	航空機	その他
													床面積	表面積										小計	建物	収容物					
館山市	30	14	1	1	1	13	21	11	2	3	5	1,079	14	3	4		10	5	3	4	28	57684	56256	42234	14022	0	1290	82		56	
鴨川市	18	5	2			11	20	7	3	6	4	1,250	69	12				1	2	3	20	58069	57901	36720	21181	168				0	
南房総市	29	11		2		16	18	8	1	7	2	725	61	1	1		5	4	3	4	18	25589	25110	17155	7955	0	454			25	
鋸南町	2					2																0								0	
合計	79	30	3	3	1	42	59	26	6	16	11	3,054	144	16	5		15	10	8	11	66	141342	139267	96109	43158	168	1744	82		81	

(2) 月別火災発生状況

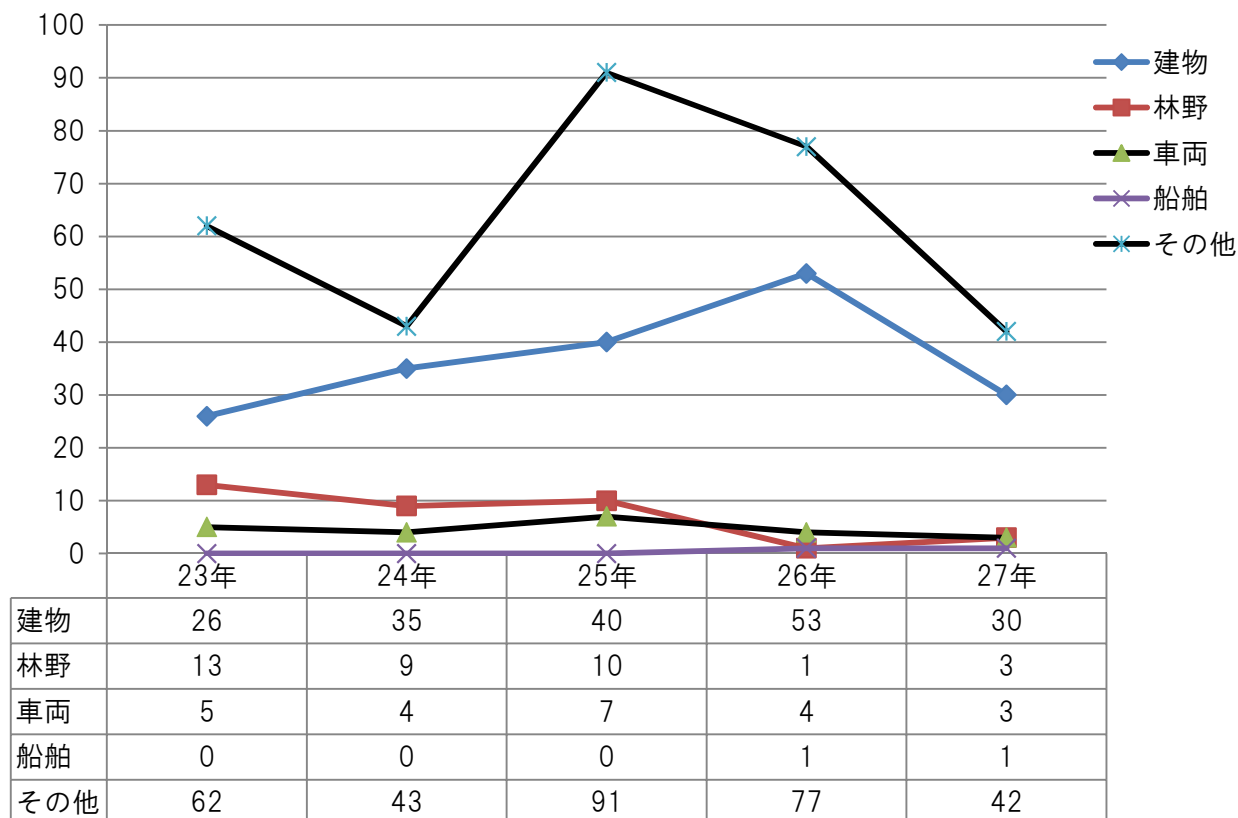
(平成27年中)

区分 月別	出火件数						損害額 (単位：千円)	焼損棟数				り災世帯			焼損面積		死者			負傷者		
	計	建物	林野	車両	船舶	その他		全焼	半焼	部分焼	ぼや	全損	半損	小損	建物 ㎡	林野 a	消防吏員	消防団員	死者	消防吏員	消防団員	負傷者
1月	8	3	2			3	11,046		1	2			1	2	50	13						
2月	8	1				7	1						1									
3月	12	5		1		6	23,239	6	1			3	1	504				1				1
4月	6	5				1	64,552	10	3	5	4	4	3	2	1,435				1			4
5月	6	2			1	3	11,777	3						1	557				2			1
6月	4	1				3	30			1				4								
7月	2	2					955	1		1	1			1	8							1
8月	7	2		1		4	10,177		1		1		1	1	94					1		2
9月	3	2				1	11,783	3		2		2	2	228								3
10月	13	4				9	5,203	2		3	2	1		1	238	1			1			1
11月	4	1	1			2	14				1			1	0	2						
12月	6	2		1		3	2,565	1		2				1	80							1
合計	79	30	3	3	1	42	141,342	26	6	16	11	10	8	11	3,198	16			5	1		14

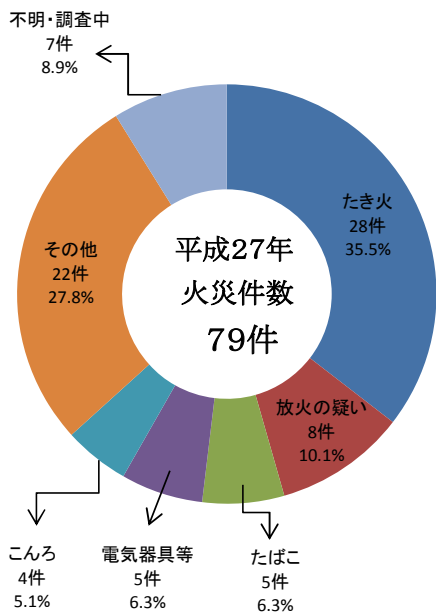
(3)月別火災発生件数



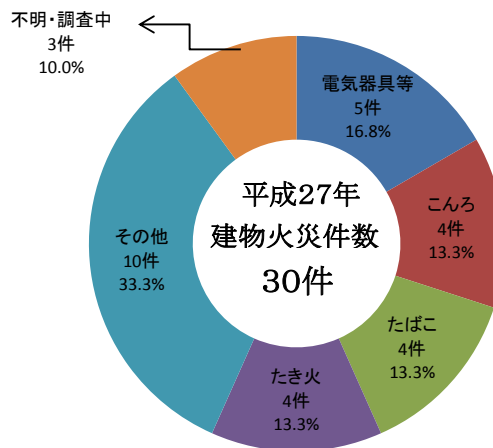
(4)火災種別件数の推移 (過去5年間)



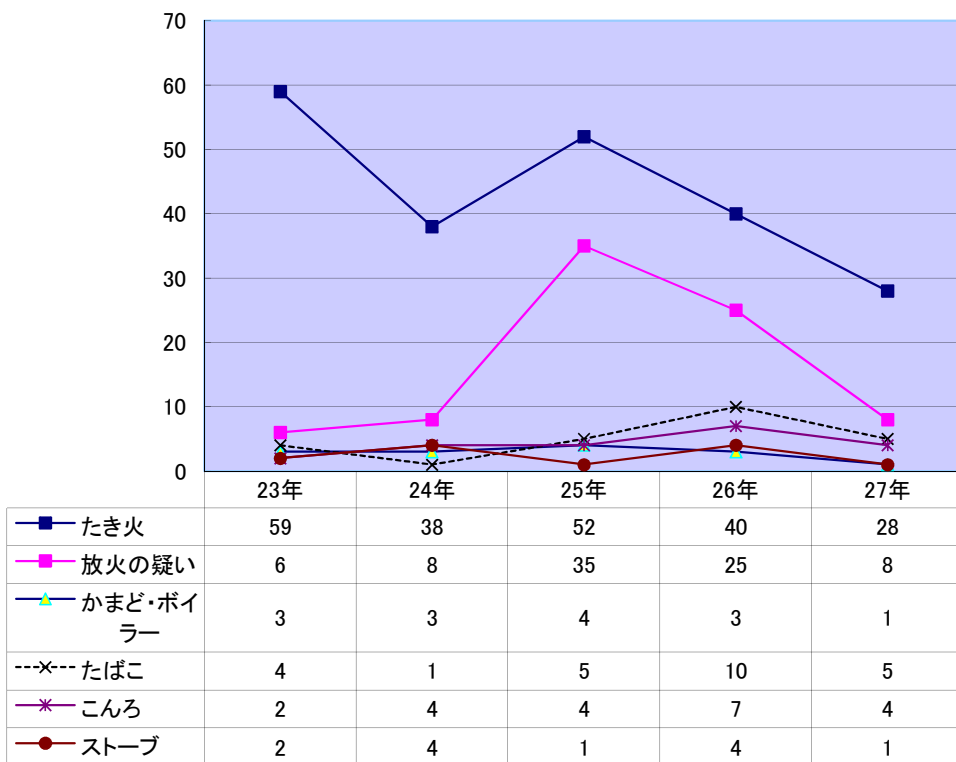
(5)出火原因別件数



(6)建物火災の出火原因別件数



(7)主な出火原因の推移（過去5年間）



(8)過去5年間の火災発生状況

年	平成23年						平成24年						平成25年						平成26年						平成27年						5年間の計									
区分	火災件数					損害額 (千円)	火災件数					損害額 (千円)	火災件数					損害額 (千円)	火災件数					損害額 (千円)	27年 出火率	火災件数					年平均 件数									
	計	建物	林野	車両	船舶		その他	計	建物	林野	車両		船舶	その他	計	建物	林野		車両	船舶	その他	計	建物			林野	車両	船舶	その他	計		建物	林野	車両	船舶	その他				
市町																																								
館山市	38 (1)	7	6	3	22 (1)	7,715	24	15	1	8	130,702	28	13	1	14	42,797	28	16	1	11	71,300	30	14	1	1	1	13	57,684	6.2	148 (1)	65	8	6	1	68 (1)	29.6				
鴨川市	28	10		2	16	46,294	32	11	5	1	15	27,868	34	10	3	4	17	4,897	37	13	1	3	1	19	41,221	18	5	2		11	58,069	5.2	149	49	11	10	1	78	29.8	
南房総市	32	4	5		23	3,667	33	8	3	2	20	9,262	81 (1)	16	6	3 (1)	56	18,529	66	22			44	47,087	29	11		2	16	25,589	7.1	241 (1)	61	14	7 (1)	159	48.2			
鋸南町	8	5	2		1	26,991	2	1	1		170	5	1		4	14,446	5	2			3	6,784	2			2	0	2.3	22	9	3			10	4.4					
合計	106 (1)	26	13	5	62 (1)	84,667	91	35	9	4	43	168,002	148 (1)	40	10	7 (1)	91	80,669	136	53	1	4	1	77	166,392	79	30	3	3	1	42	141,342	5.9	560 (2)	184	36	23 (1)	2	315 (1)	112.0

※出火率とは、人口1万人当たりの出火件数です。

※火災件数の()は爆発とし、内数です。

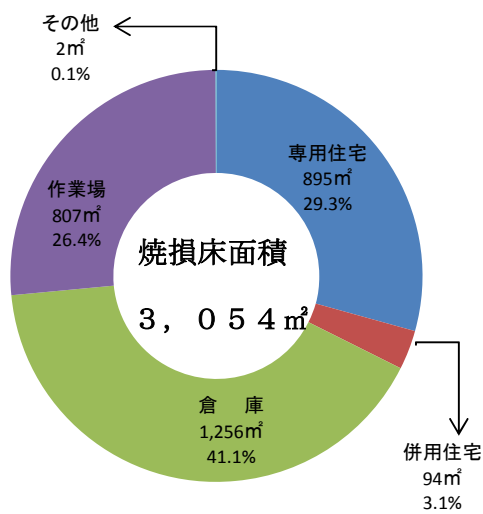
※過去5年間における航空機火災の発生はありません。

(9)用途別建物火災発生件数及び損害状況

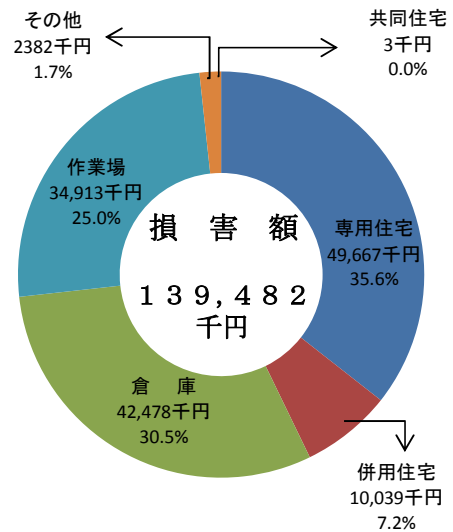
※建物火災における損害状況

区分 用途	出火件数	構成比	損 害 状 況		
			焼損床面積 m ²	焼損表面積 m ²	損 害 額 千円
専用住宅	14	46.6%	895	23	49,667
併用住宅	3	10.0%	94		10,039
共同住宅	1	3.3%			3
作業場	2	6.7%	807	34	34,913
倉庫	8	26.7%	1,256	87	42,478
その他	2	6.7%	2		2,382
計	30	100%	3,054	144	139,482

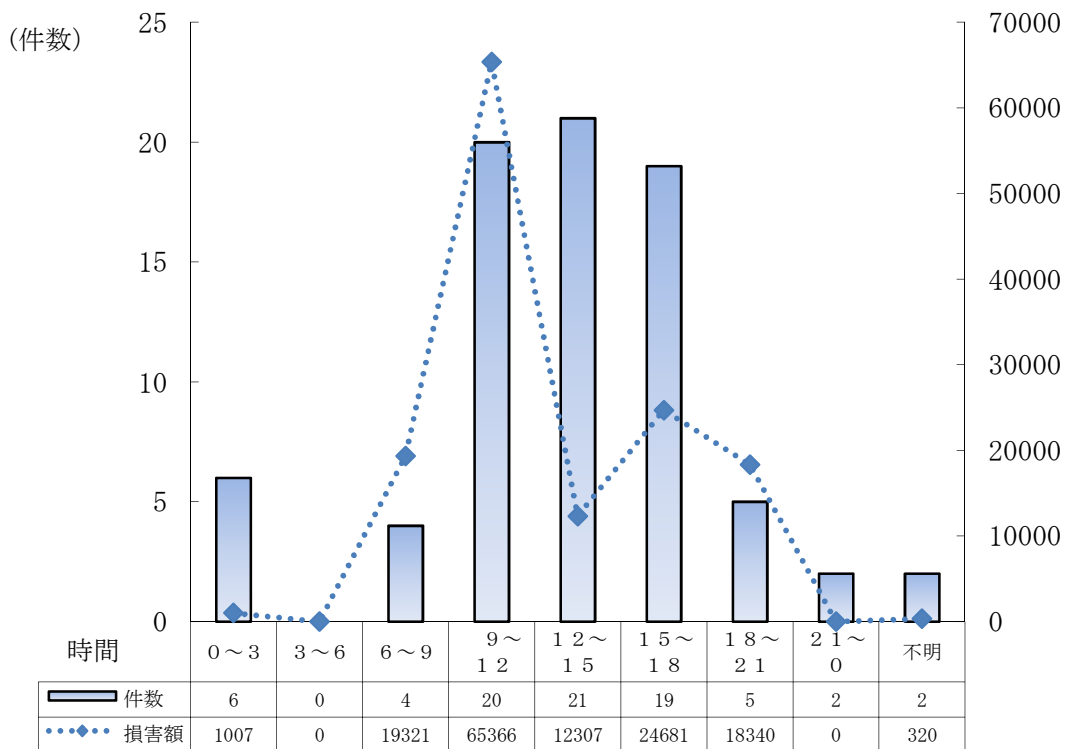
(焼損床面積)



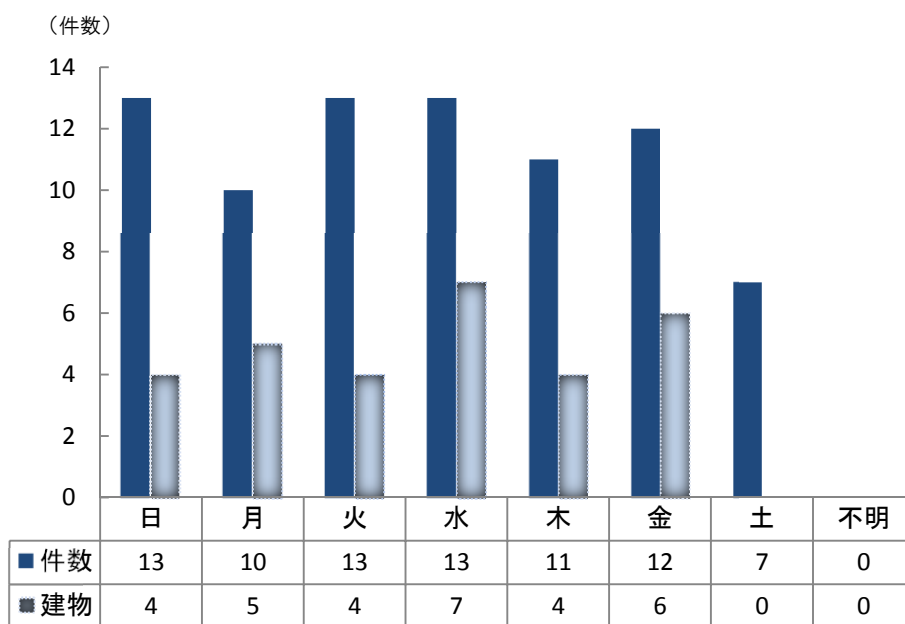
(損 害 額)



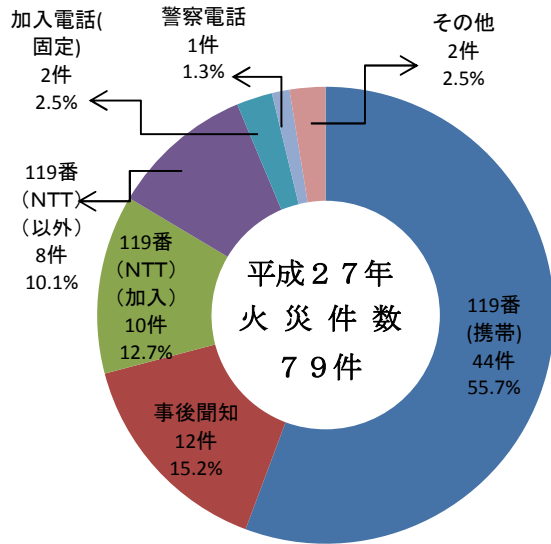
(10)時間別火災発生件数・損害額



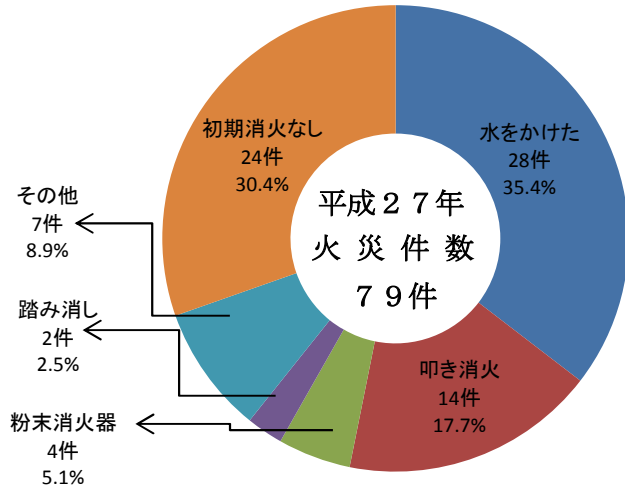
(11)曜日別火災発生件数



(12) 覚知方法別火災発生件数



(13) 初期消火器具使用状況



(14) 主な火災

火災種別	区分	出火年月日	場 所	焼損床面積(m ²)	摘 要
				損 害 額 (千円)	
建 物		H 2 7 . 4 . 2 0	鴨川市浜荻	8 3 7 3 4 , 8 8 4	3棟 全 焼 2棟 半 焼 1棟 部分焼 1棟 ぼ や
		H 2 7 . 4 . 1	鴨川市広場	4 7 5 2 2 , 9 7 3	4棟 全 焼 1棟 半 焼 3棟 部分焼 1棟 ぼ や
		H 2 7 . 5 . 1 1	館山市正木	5 5 6 1 1 , 6 3 1	3棟 全 焼
		H 2 7 . 1 . 2 9	館山市北条	4 3 1 0 , 8 8 0	1棟 半 焼
		H 2 7 . 8 . 2	南房総市谷向	9 4 1 0 , 0 3 9	1棟 半 焼

警

防

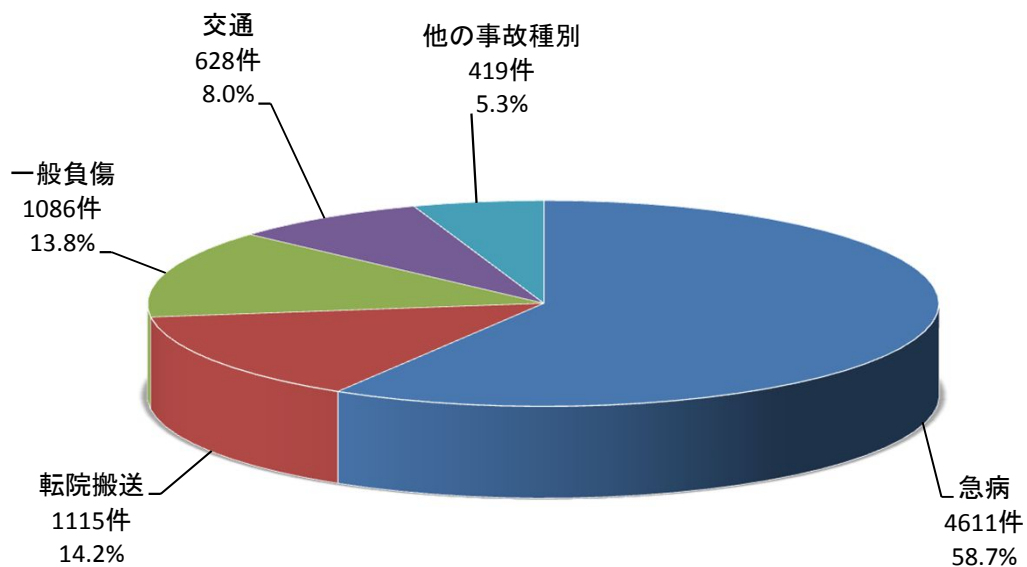
1 救急

救急出動件数及び搬送人員

(平成27年)

事故種別 区分	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	転 院 搬 送	そ の 他	合 計
出場件数 ()は不搬送	78 (68)		34 (16)	628 (58)	65 (2)	32 (2)	1,086 (75)	31 (6)	83 (34)	4,611 (492)	1,115 (51)	96 (92)	7,859 (896)
搬送人員	13		18	673	63	32	1,015	25	49	4,124	1,064	7	7,083

平成27年中の救急出動件数



平成27年救急概要

1 救急出動件数及び搬送人員

平成27年中の当消防本部管内の救急出動件数は7,859件（前年7,758件）で、これは、安房郡市内で1日平均21.53件（前年21.25件）の割合で救急隊が出動したことになります。

また搬送人員は、7,083人（前年7,002人）で、安房郡市内の人口約18人に1人の割合で運ばれたことになります。 ※安房郡市内の人口 127,924人 H27.12現在

2 救急種別における出動件数

急病が最も多く、4,611件 全体の58.7%（前年急病4,597件）、次いで転院搬送の1,115件 全体の14.2%（前年一般負傷1,060件）、一般負傷1,086件 全体の13.8%（前年転院搬送1,017件）、交通628件 全体の8.0%（前年交通646件）の順となっています。

3 救急種別における搬送人員

急病が最も多く4,124人 全体の58.2%（前年急病4,140人）次いで転院搬送の1,064人 全体の15.0%（前年一般負傷990人）、一般負傷1,015人 全体の14.3%（前年転院搬送985人）、交通673人 全体9.5%（前年交通692人）の順となっています。

4 市町別出動件数

館山市が最も多く3,362件（前年3,185件）次いで南房総市2,234件（前年2,353件）鴨川市1,715件（前年1,716件）鋸南町527件（前年494件）の順となっています。

5 月別出動件数

8月が826件（前年8月755件）と最も多く、次いで1月の795件（前年1月723件）以下12月の682件（前年12月716件）の順となり、最も少ない月は、11月の567件（前年6月551件）となっています。

6 年齢別搬送人員

81歳以上が最も多く2,494人（前年2,385人）次いで71～80歳 1,469人（前年1,443人）61～70歳 1071人（前年1029人）の順となり、高齢化社会を反映し老人を搬送する割合が高く、全体の71.1%（61歳以上）となっています。

7 時間別出動件数

1日のうち10時～12時の間の出動 983件 が最も多く、次いで12時～14時 978件、14時～16時 893件の順となり、02時～04時の264件が最も少なくなっています。

8 曜日別出動件数

月曜日の1,189件（前年日曜日1,222件）が最も多く、次いで土曜日の1,171件（前年土曜日 1,162件）以下、日曜日の1,146件（前年月曜日 1,142件）の順となり、水曜日の1,011件（前年木曜日 1,025件）が最も少なくなっています。

(1) 市町別救急出動件数及び搬送人員(事故発生場所別)

(平成27年)

事故種別		火	自	水	交	労	運	一	加	自	急	転	そ	合
市町別		災	然	難	通	働	動	般	害	損	病	院	の	計
		災	害	難	通	害	技	傷	害	為		搬	他	
館山市	出動件数	30		14	226	24	12	387	16	33	1,781	805	34	3,362
	搬送人員	10		12	252	24	12	362	12	22	1,587	773	3	3,069
鴨川市	出動件数	19		6	185	13	4	248	9	21	1,045	131	34	1,715
	搬送人員			2	190	12	4	213	7	13	898	120		1,459
南房総市	出動件数	27		12	180	25	10	362	3	26	1,444	122	23	2,234
	搬送人員	3		3	191	24	9	354	3	11	1,340	118	4	2,060
鋸南町	出動件数	2		2	31	2	6	87	3	2	331	56	5	527
	搬送人員			1	37	2	7	84	3	2	292	52		480
他の地区	出動件数				6	1		2		1	10	1		21
	搬送人員				3	1		2		1	7	1		15
合計	出動件数	78		34	628	65	32	1,086	31	83	4,611	1,115	96	7,859
	搬送人員	13		18	673	63	32	1,015	25	49	4,124	1,064	7	7,083

(2) 事故者住所別救急搬送人員

(平成27年)

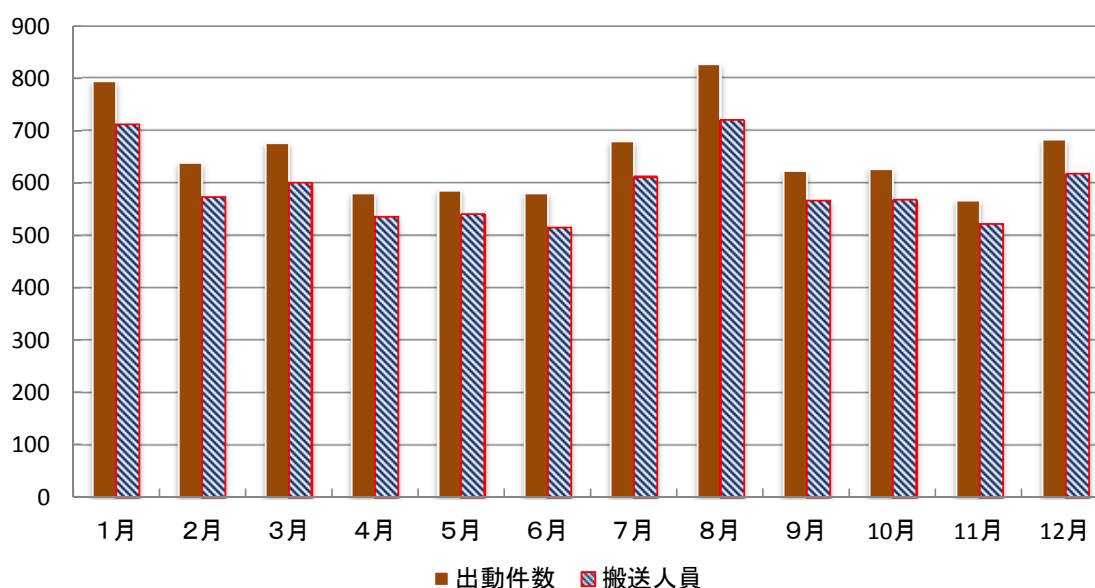
事故種別		火	自	水	交	労	運	一	加	自	急	転	そ	合
市町別		災	然	難	通	働	動	般	害	損	病	院	の	計
		災	害	難	通	害	技	傷	害	為		搬	他	
館山市		8		3	198	25	4	291	11	17	1,437	486	2	2,482
鴨川市				2	141	13	1	153	3	10	771	76		1,170
南房総市		3		2	142	9	5	252	2	8	1,217	341		1,981
鋸南町					25	2		65	3	3	272	59		429
他の地区		2		11	167	14	22	254	6	11	427	102	5	1,021
合計		13		18	673	63	32	1,015	25	49	4,124	1,064	7	7,083

(3) 月別救急出動件数及び搬送人員

(平成27年)

月別	事故種別	火	自然	水	交	労	運	一	加	自	急	転	そ	合
		災	災	難	通	害	動	般	害	損	病	院	の	計
		災	害	難	通	害	競	負	害	為	病	送	他	計
1月	出動件数	7		1	47	2	2	91	4	5	521	104	11	795
	搬送人員				46	2	2	84	3	5	467	101	2	712
2月	出動件数	8		3	57	3	1	85	3	5	371	95	7	638
	搬送人員				59	3	1	82	2	3	332	91		573
3月	出動件数	12		2	53	7	1	98	2	5	388	100	8	676
	搬送人員	1			53	6	1	91	2	4	345	98		601
4月	出動件数	8		1	53	6		70	2	5	349	79	7	580
	搬送人員	4		1	56	5		66	1	3	321	78		535
5月	出動件数	4		1	53	5	1	97	5	10	325	81	4	586
	搬送人員	1			63	5	2	92	4	3	292	79		541
6月	出動件数	4		6	38	7	2	91	2	5	333	86	6	580
	搬送人員			3	42	7	2	85	2	3	289	82		515
7月	出動件数	3		4	56	3	3	97	3	12	404	88	7	680
	搬送人員	1		3	62	3	3	87	3	5	364	81		612
8月	出動件数	7		10	69	9	9	112	1	9	479	109	12	826
	搬送人員	2		6	67	9	9	100	1	7	416	101	2	720
9月	出動件数	5		1	29	6	7	103	3	10	361	93	4	622
	搬送人員	3		1	32	6	6	99	3	5	323	89		567
10月	出動件数	11			57	6	3	100	2	1	339	98	10	627
	搬送人員				61	6	3	95	1	1	307	94		568
11月	出動件数	2			53	5	2	59	3	6	338	88	11	567
	搬送人員				59	5	2	57	2	4	311	81	1	522
12月	出動件数	7		5	63	6	1	83	1	10	403	94	9	682
	搬送人員	1		4	73	6	1	77	1	6	357	89	2	617
合計	出動件数	78		34	628	65	32	1,086	31	83	4,611	1,115	96	7,859
	搬送人員	13		18	673	63	32	1,015	25	49	4,124	1,064	7	7,083

月別救急出動件数及び搬送人員

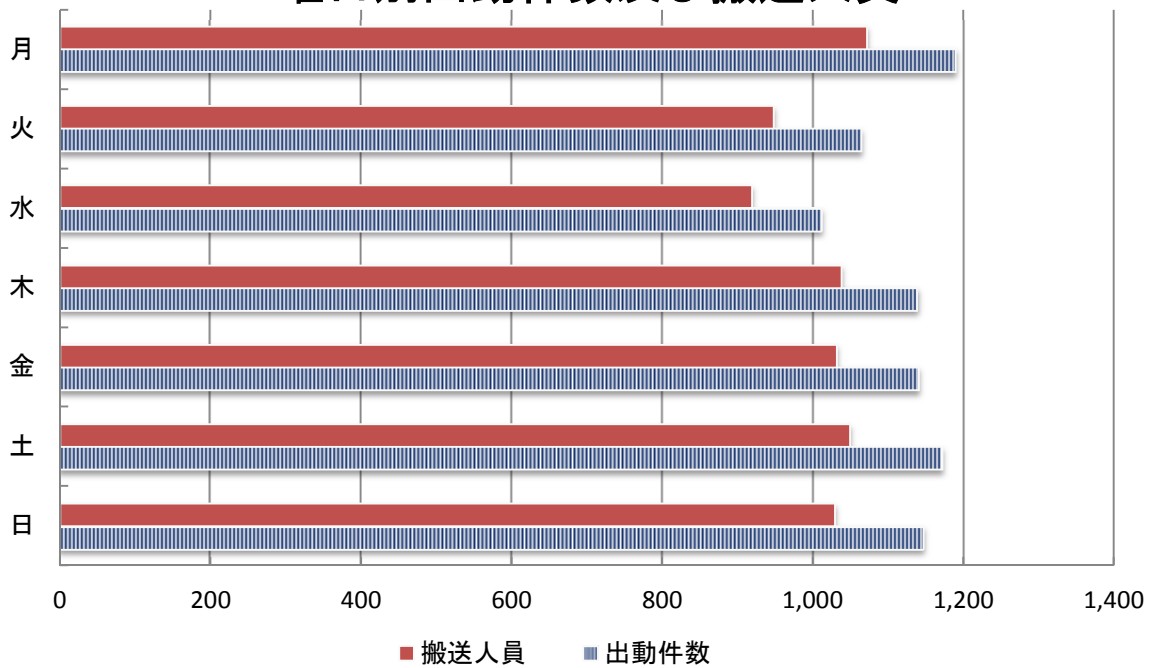


(4) 曜日別出動件数及び搬送人員

(平成27年)

事故種別		火	自	水	交	労	運	一	加	自	急	転	そ	合
曜日別		災	然	難	通	働	動	般	害	損	病	院	の	計
		災	害	難	通	害	技	負		行		搬	他	
		災	害	難	通	害	技	傷		為		送	他	
月	出動件数	8		3	92	10		145	2	9	707	199	14	1,189
	搬送人員			1	91	10		131	2	7	637	190	2	1,071
火	出動件数	12		4	80	10	4	134	2	13	628	171	6	1,064
	搬送人員			2	85	9	4	126	2	7	550	162		947
水	出動件数	10		5	95	7	7	123		5	608	136	15	1,011
	搬送人員			3	96	7	6	118		3	552	134		919
木	出動件数	12		4	84	8	3	160	2	18	650	187	10	1,138
	搬送人員	3		3	92	8	3	148	2	8	596	174		1,037
金	出動件数	16		3	87	18	2	143	8	14	664	166	19	1,140
	搬送人員	8			97	17	2	136	7	7	601	156		1,031
土	出動件数	8		7	90	7	8	185	11	12	673	151	19	1,171
	搬送人員			1	95	7	7	174	7	7	603	146	2	1,049
日	出動件数	12		8	100	5	8	196	6	12	681	105	13	1,146
	搬送人員	2		8	117	5	10	182	5	10	585	102	3	1,029
合計	出動件数	78		34	628	65	32	1,086	31	83	4,611	1,115	96	7,859
	搬送人員	13		18	673	63	32	1,015	25	49	4,124	1,064	7	7,083

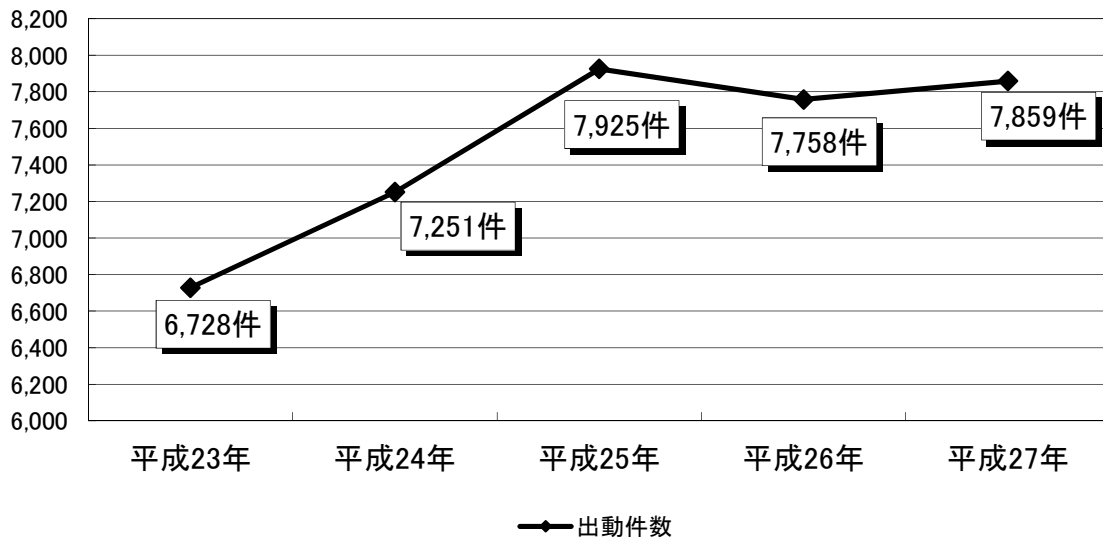
曜日別出動件数及び搬送人員



(5) 過去5年間の救急出動件数及び搬送人員

事故種別		火	自然	水	交	労	運	一	加	自	急	転	そ	合
年		災	災	難	通	害	動	般	害	損	病	院	の	計
		災	害	難	通	害	競	負	害	行	病	搬	他	計
平成23年	出動件数	15		40	643	50	33	917	22	88	4,207	711	2	6,728
	搬送人員	17		24	688	50	33	865	18	55	3,896	704	4	6,354
平成24年	出動件数	20	3	24	731	39	35	984	40	90	4,383	896	6	7,251
	搬送人員	18	3	14	805	38	35	915	31	60	4,010	884	1	6,814
平成25年	出動件数	133	1	37	678	52	40	1,065	44	82	4,746	1,002	45	7,925
	搬送人員	23		18	721	52	42	1,005	36	49	4,294	984	5	7,229
平成26年	出動件数	123	1	46	646	53	41	1,060	34	63	4,597	1,017	77	7,758
	搬送人員	17		27	692	50	38	990	29	32	4,140	985	2	7,002
平成27年	出動件数	78		34	628	65	32	1,086	31	83	4,611	1,115	96	7,859
	搬送人員	13		18	673	63	32	1,015	25	49	4,124	1,064	7	7,083

過去5年間の救急出動件数の推移

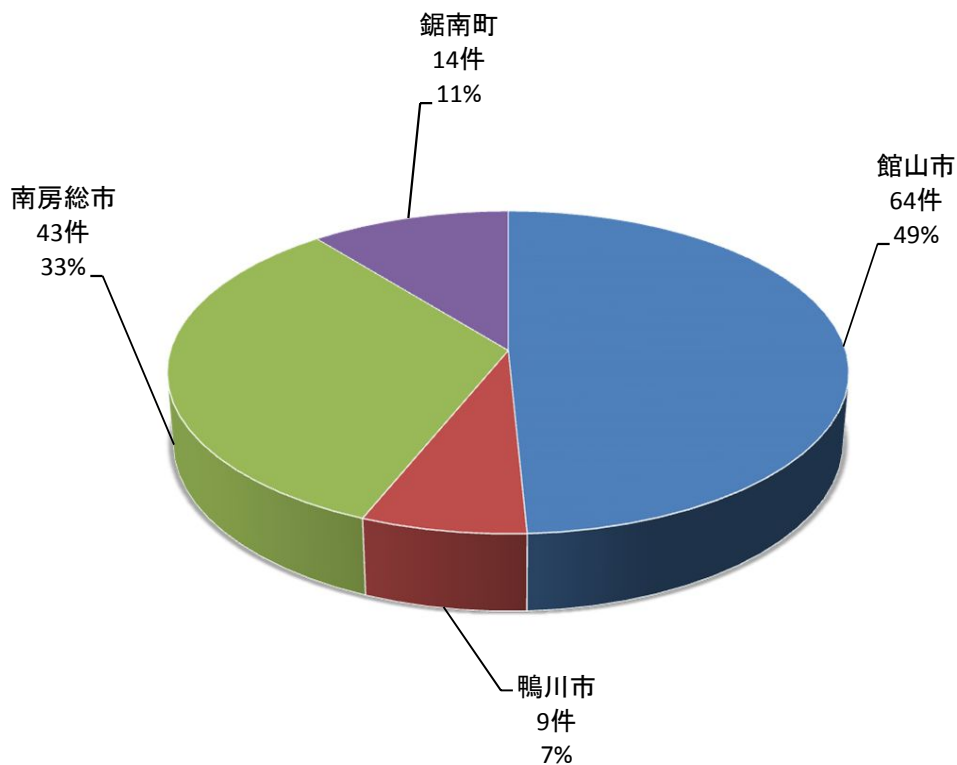


(6) 市町別事故種別ドクターヘリ要請件数及び搬送人員

(平成27年)

事故種別 市町別		火	自	水	交	労	運	一	加	自	急	転	そ	合
		災	然	難	通	働	動	般	害	損	病	院	の	計
		災	害	難	通	害	技	傷		為		送	他	
館山市	要請件数			2	10	8		8		1	28	7		64
	搬送人員			2	6	6		6		1	22	6		49
鴨川市	要請件数				2	3		4						9
	搬送人員				2	1								3
南房総市	要請件数				11	3		7			20	2		43
	搬送人員				11	3		4			15	2		35
鋸南町	要請件数				2	1		2			9			14
	搬送人員				2	1		2			8			13
他の地区	要請件数													
	搬送人員													
合計	要請件数			2	25	15		21		1	57	9		130
	搬送人員			2	21	11		12		1	45	8		100

市町別ドクターヘリ要請件数



(7) 救急隊員の行った応急処置状況

(平成27年)

区分	事故種別					合計
	急病	一般負傷	交通	その他		
対象人員	4,124	1,015	673	1,271	7,083	
固定処置	201	479	587	85	1,352	
人工呼吸	147	9	2	25	183	
心肺蘇生	151	10	2	23	186	
酸素吸入	1,294	92	117	435	1,938	
気道確保(用手)	206	10	5	29	250	
気道確保(器具使用)	41	4	2	5	52	
保温処置	497	125	63	167	852	
被覆処置	26	283	137	58	504	
在宅療法継続処置	53	4	1	15	73	
除細動	18	2		1	21	
静脈路確保	27	4	1	3	35	
薬剤投与	14	1		4	19	
その他の応急処置	2	1		8	11	
血圧測定	3,888	965	661	1,214	6,728	
聴診器	1,988	345	423	415	3,171	
血中酸素飽和度測定	3,958	993	666	1,246	6,863	
心電図	3,819	684	440	1,113	6,056	
合計	16,330	4,011	3,107	4,846	28,294	

(8) 月別救急講習状況

(平成27年)

区分 月別	応急手当の普及啓発活動の推進に関する実施要綱に基づく普及講習								その他の講習	
	普通救命講習				上級救命講習		計		受講人数	回数
	受講人数		回数		受講人数	回数	受講人数	回数		
	I	II	I	II						
1月	19		2			19	2	305	5	
2月	61		4			61	4	145	8	
3月	65		3			65	3	77	4	
4月	41	4	3	3		45	6	86	5	
5月	101		6			101	6	159	9	
6月	69	3	3	1		72	4	979	31	
7月	20	10	2	1		30	3	1,080	37	
8月	15		3			15	3	48	4	
9月	8	52	1	2		60	3	243	7	
10月	73		3			73	3	217	9	
11月		4		1		4	1	194	7	
12月	5					5	0	173	8	
合計	477	73	30	8		550	38	3,706	134	

2 救 助

(1) 市町別救助出動状況

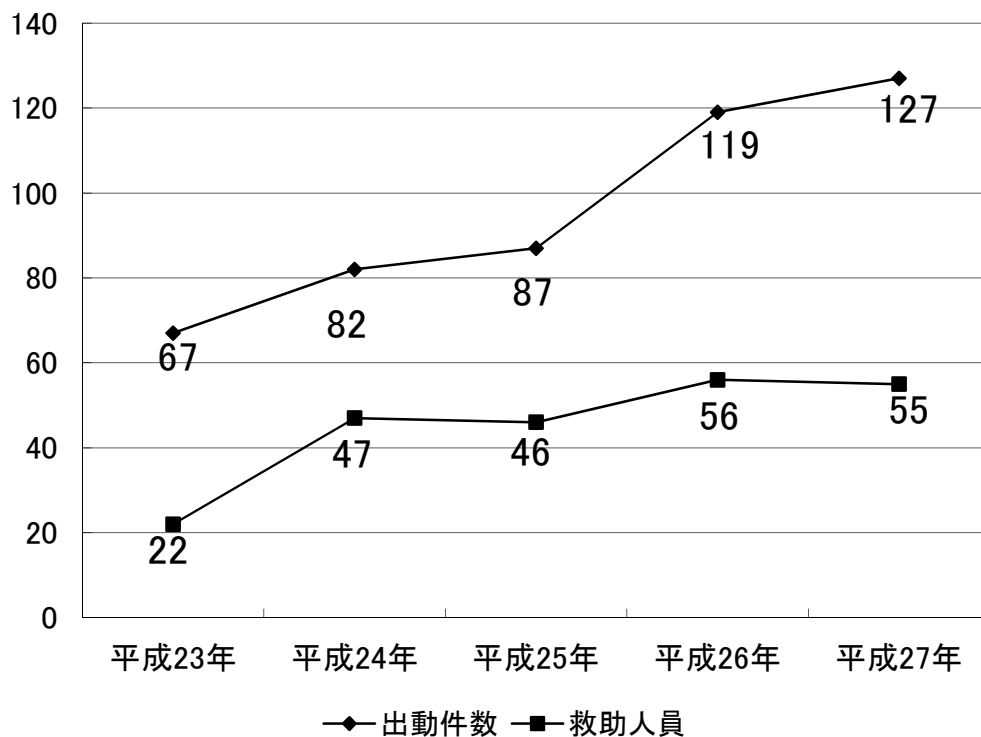
(平成27年)

事故種別 市町別		火	交	水	自然	機	建	ガス・	破	そ	計
		災	通	難	災	械	物	酸	裂	他	
館山市	出動件数	2	12	7		1	10	1		7	40
	活動件数	2	4	2		1	5	1		3	18
	救助人員	2	4	2		1	5	1		3	18
鴨川市	出動件数		11	4		1	5	1		9	31
	活動件数		4	2		1	1	1		4	13
	救助人員		4	2		1	1	1		4	13
南房総市	出動件数	1	21	10		1	2			12	47
	活動件数	1	8	4						7	20
	救助人員	1	8	4						7	20
鋸南町	出動件数		4	1			1			1	7
	活動件数						1			1	2
	救助人員						1			1	2
管 外	出動件数									2	2
	活動件数									2	2
	救助人員									2	2
合 計	出動件数	3	48	22		3	18	2		31	127
	活動件数	3	16	8		2	7	2		17	55
	救助人員	3	16	8		2	7	2		17	55

(2) 過去5年間の救助出動状況

事故種別 年		火	交	水	自然	機	建	ガス	破	そ	合
		災	通	難	災害	械	物	・酸欠	裂	の他	計
平成23年	出動件数	3	30	17		2	2			13	67
	活動件数	3	8	5			2			6	24
	救助人員	2	9	4			2			5	22
平成24年	出動件数	3	34	23		3	2			17	82
	活動件数	3	14	9		2	1			13	42
	救助人員	2	19	10		2	1			13	47
平成25年	出動件数	2	48	16		3	3	1		14	87
	活動件数	2	24	4		2	1	1		10	44
	救助人員	2	25	4		2	1	2		10	46
平成26年	出動件数	3	48	22		3	17			26	119
	活動件数	3	24	8		1	6			13	55
	救助人員	3	25	8		1	6			13	56
平成27年	出動件数	3	48	22		3	18	2		31	127
	活動件数	3	16	8		2	7	2		17	55
	救助人員	3	16	8		2	7	2		17	55

過去5年間の救助出動状況の推移



(3) 救助隊訓練状況

(平成27年)

区分	合計	体力練成	ロープ 基本応用 訓練	検索救助 訓練	各種救助 器具取扱 訓練	各種救助 事象想定 訓練	その他の 訓練
合計	1153 回 6077 人 2132 時間 25 分	465 回 2212 人 887 時間 00 分	328 回 1988 人 617 時間 15 分	90 回 483 人 177 時間 40 分	136 回 699 人 258 時間 05 分	45 回 238 人 71 時間 10 分	89 回 457 人 121 時間 15 分
1 月	74 回 353 人 117 時間 30 分	40 回 181 人 62 時間 00 分	9 回 38 人 15 時間 30 分	7 回 37 人 15 時間 30 分	3 回 15 人 3 時間 30 分	2 回 11 人 5 時間 00 分	13 回 71 人 16 時間 00 分
2 月	69 回 309 人 115 時間 30 分	36 回 169 人 62 時間 00 分	15 回 51 人 28 時間 00 分	2 回 10 人 2 時間 00 分	5 回 23 人 5 時間 30 分	3 回 15 人 5 時間 30 分	8 回 41 人 12 時間 30 分
3 月	97 回 453 人 164 時間 30 分	44 回 205 人 75 時間 00 分	29 回 117 人 49 時間 45 分	7 回 39 人 11 時間 30 分	6 回 37 人 11 時間 15 分	回 人 時間 分	11 回 55 人 17 時間 00 分
4 月	133 回 894 人 242 時間 15 分	35 回 169 人 70 時間 00 分	87 回 670 人 158 時間 45 分	2 回 10 人 2 時間 00 分	2 回 10 人 2 時間 00 分	1 回 5 人 1 時間 00 分	6 回 30 人 8 時間 30 分
5 月	143 回 850 人 273 時間 20 分	31 回 142 人 62 時間 00 分	102 回 662 人 203 時間 00 分	2 回 10 人 2 時間 00 分	1 回 4 人 1 時間 00 分	回 人 時間 分	7 回 32 人 5 時間 20 分
6 月	81 回 408 人 160 時間 05 分	39 回 187 人 78 時間 00 分	8 回 42 人 16 時間 00 分	7 回 39 人 15 時間 00 分	14 回 76 人 30 時間 30 分	8 回 40 人 13 時間 50 分	5 回 24 人 6 時間 45 分
7 月	95 回 472 人 171 時間 50 分	37 回 175 人 74 時間 00 分	13 回 65 人 23 時間 30 分	15 回 79 人 29 時間 30 分	20 回 100 人 28 時間 20 分	3 回 17 人 5 時間 00 分	7 回 36 人 11 時間 30 分
8 月	106 回 532 人 193 時間 00 分	43 回 211 人 84 時間 00 分	16 回 76 人 29 時間 00 分	14 回 75 人 26 時間 00 分	19 回 95 人 34 時間 30 分	6 回 35 人 8 時間 00 分	8 回 40 人 11 時間 30 分
9 月	100 回 519 人 201 時間 25 分	39 回 191 人 78 時間 00 分	10 回 47 人 14 時間 15 分	12 回 67 人 25 時間 40 分	25 回 135 人 58 時間 00 分	6 回 33 人 11 時間 30 分	8 回 46 人 14 時間 00 分
10 月	95 回 482 人 184 時間 40 分	42 回 201 人 84 時間 00 分	16 回 81 人 31 時間 00 分	9 回 50 人 21 時間 00 分	12 回 65 人 28 時間 00 分	9 回 46 人 12 時間 20 分	7 回 39 人 8 時間 20 分
11 月	79 回 396 人 145 時間 05 分	37 回 178 人 74 時間 00 分	11 回 64 人 22 時間 15 分	5 回 27 人 8 時間 30 分	13 回 59 人 24 時間 00 分	7 回 36 人 9 時間 00 分	6 回 32 人 7 時間 20 分
12 月	81 回 409 人 163 時間 15 分	42 回 203 人 84 時間 00 分	12 回 75 人 26 時間 15 分	8 回 40 人 19 時間 00 分	16 回 80 人 31 時間 30 分	回 人 時間 分	3 回 11 人 2 時間 30 分

※枠内の上段：訓練回数、中段：訓練人員、下段：訓練時間

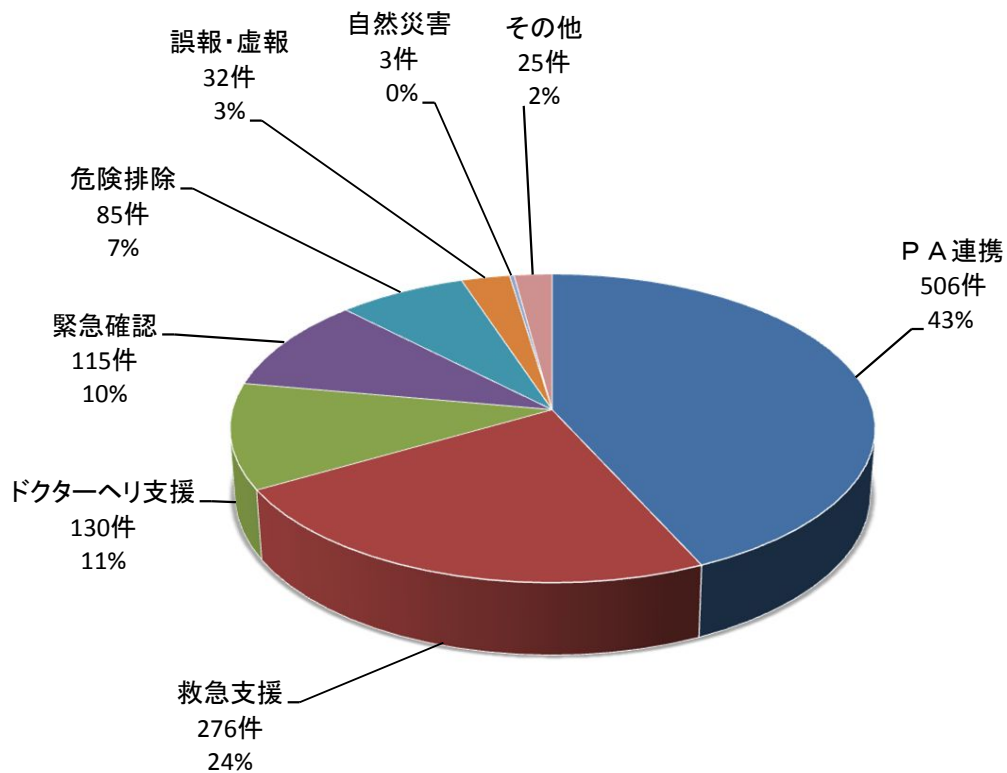
3 その他

(1) その他出動件数

(平成27年)

事故種別 区分	P A 連携	救急支援	ドクターヘリ支援	緊急確認	危険排除	誤報・虚報	自然災害	その他	合計
出動件数	506	276	130	115	85	32	3	25	1,172

その他出動件数



平成25年2月16日からP A連携・救急支援運用開始

平成27年1月1日からその他出動統計システム確立

※P A連携

救命事案の救急事故で、消防車 (Pumper) と救急車 (Ambulance) が同時出動し、一刻も早い救急活動を実施し、救命率を向上するための連携

※救急支援

救急隊のみでは搬送が困難な事案、交通量のある道路での安全管理、救急隊の到着までに時間を要する場合等の支援活動

※ドクターヘリ支援

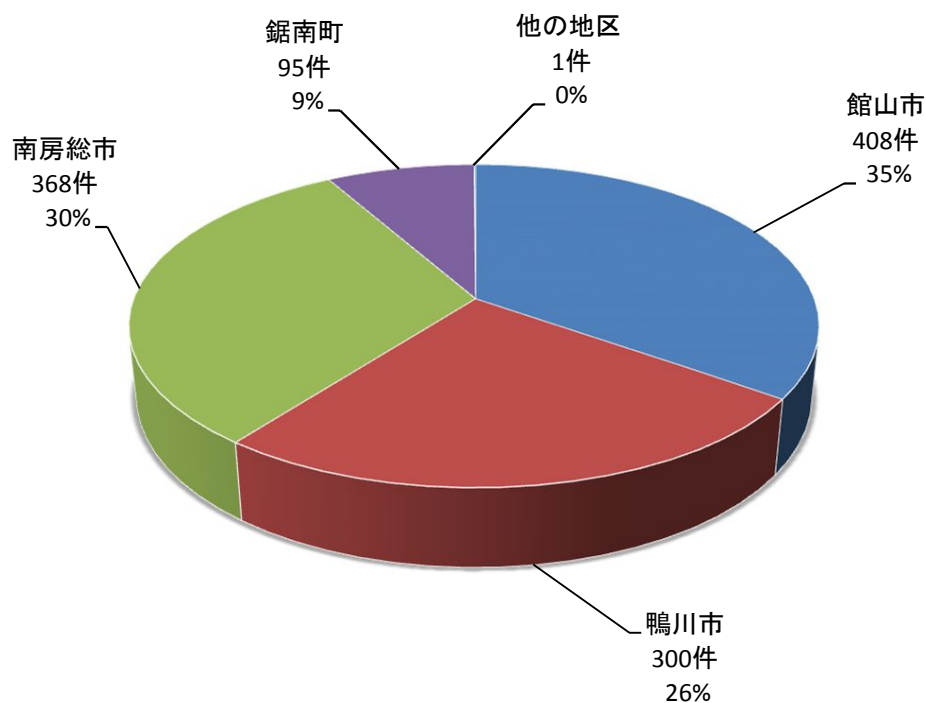
ドクターヘリ飛来に伴う離着陸時の安全管理

(2) 市町別出動件数

(平成27年)

事故種別 市町別	P A 連 携	救 急 支 援	ド ク タ ー ヘ リ 支 援	緊 急 確 認	危 険 排 除	誤 報 ・ 虚 報	自 然 災 害	そ の 他	合 計
館山市	169	73	63	48	33	15		7	408
鴨川市	124	92	9	34	25	10		6	300
南房総市	188	72	44	24	24	6	1	9	368
鋸南町	25	39	14	9	3	1	2	2	95
他の地区								1	1
合 計	506	276	130	115	85	32	3	25	1,172

市町別出動件数

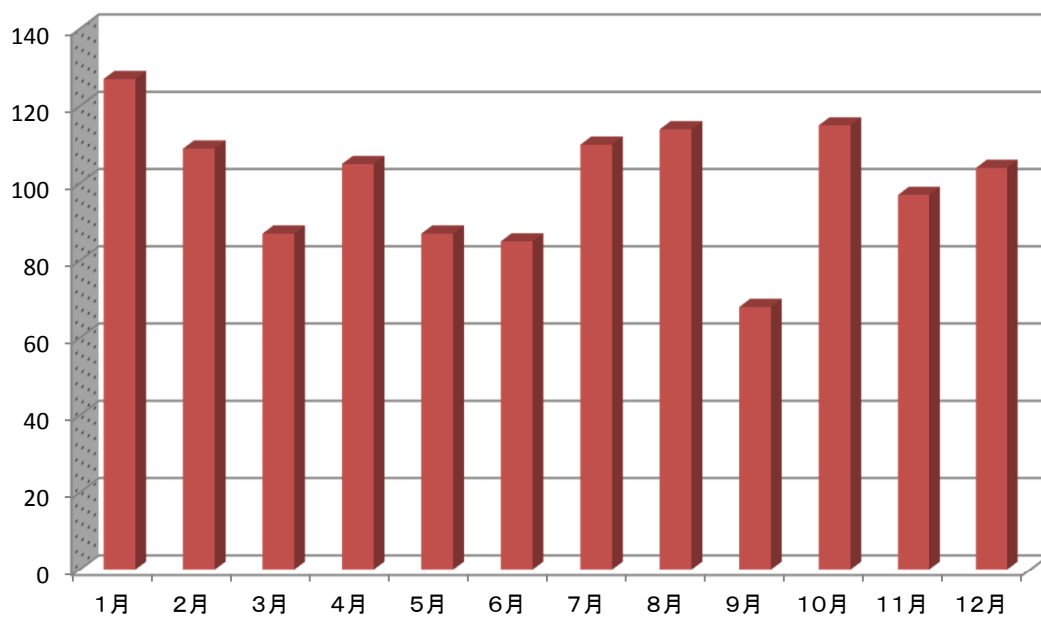


(3) 月別出動件数

(平成27年)

事故種別 月別	P A 連携	救急 支援	ドク ター ヘリ 支援	緊急 確認	危険 排除	誤報 ・虚報	自然 災害	その他	合 計
1月	71	24	10	7	9	2		1	124
2月	48	30	13	7	6	2			106
3月	41	19	8	8	4	2		2	84
4月	46	21	8	11	12	3		1	102
5月	32	23	10	7	6			6	84
6月	30	22	13	10	6			1	82
7月	50	18	11	13	11	3		1	107
8月	35	35	13	12	11	4		1	111
9月	19	13	12	7	2	4	2	6	65
10月	40	31	19	8	8	3		3	112
11月	47	17	8	13	4	5			94
12月	47	23	5	12	6	4	1	3	101
合 計	506	276	130	115	85	32	3	25	1,172

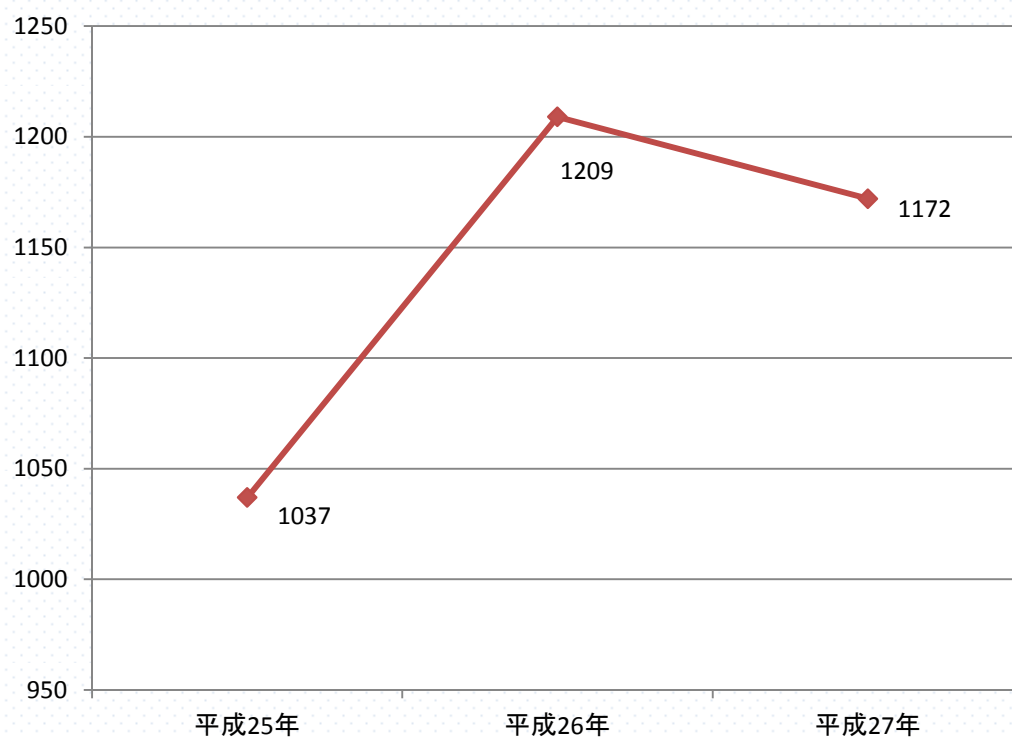
月別出動件数



(4) 過去3年間の出動件数

事故種別 年	P A 連 携	救 急 支 援	ド ク タ ー ヘ リ 支 援	緊 急 確 認	危 険 排 除	誤 報 ・ 虚 報	自 然 災 害	そ の 他	合 計
平成25年	481	177	93	102	76	36	35	37	1,037
平成26年	501	244	124	120	71	52	40	57	1,209
平成27年	506	276	130	115	85	32	3	25	1,172

出動件数の推移



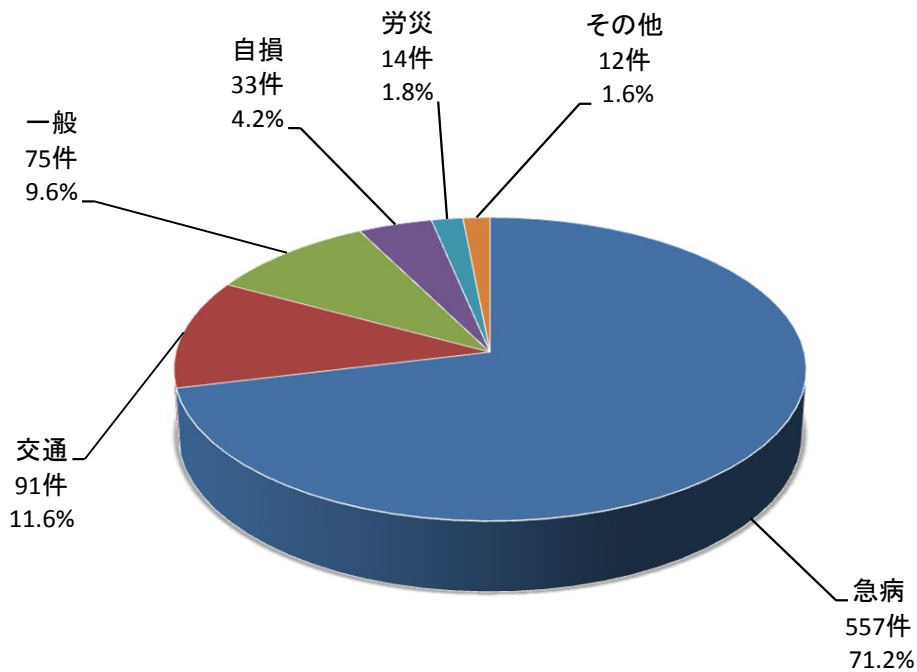
(5) 過去3年間の事故種別PA連携及び救急支援件数

事故種別		急病	交通	一般	自損	労災	加害	水難	その他	合計
平成25年	PA連携									481
	救急支援									177
平成26年	PA連携									501
	救急支援									244

※データなし

平成27年	PA連携	424	15	29	27	7		4		506
	救急支援	133	76	46	6	7	7		1	276
計		557	91	75	33	14	7	4	1	782

平成27年事故種別PA連携及び救急支援件数



平成27年版 消防年報

平成28年7月発行

編集発行 安房郡市消防本部 総務課

〒294-0045 千葉県館山市北条686番地1
TEL 0470-22-0119 (代表)
TEL 0470-22-2902 (総務課直通)
FAX 0470-22-6562

